

日出町学校施設長寿命化計画

令和2年3月

日 出 町

目 次

序章. 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

| | |
|---------------------|---|
| 1. 背景と目的 | 1 |
| 2. 計画の位置づけ | 2 |
| 3. 計画期間 | 6 |
| 4. 計画における対象施設 | 6 |

第1章. 学校施設の目指すべき姿

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 学校施設の今日的な課題 | 7 |
| (1) 安全・快適な学校施設の環境向上 | 7 |
| (2) 児童生徒数の停滞に伴う適正な学校の再編 | 7 |
| (3) 社会の変化に対応した教育機器・教材の拡充 | 8 |
| (4) 生活空間としての施設の充実 | 8 |
| (5) 地域のコミュニティ施設としての活用 | 8 |
| 2. 学校施設のあり方 | 10 |

第2章. 学校施設の実態

| | |
|--------------------|-----|
| 1. 学校施設を取り巻く状況 | 1 1 |
| (1) 日出町の地勢 | 1 1 |
| (2) 人口・世帯数の推移 | 1 2 |
| (3) 年齢別人口の推移 | 1 3 |
| (4) 将来人口 | 1 4 |
| (5) 校区別人口・世帯数の推移 | 1 6 |
| (6) 財政状況 | 1 7 |
| 2. 運営状況・活用状況の把握 | 2 1 |
| (1) 公共施設全体の保有状況 | 2 1 |
| (2) 学校施設の保有状況 | 2 2 |
| (3) 児童・生徒数及び学級数の変化 | 2 4 |
| (4) 教師数の変化 | 2 6 |
| (5) 学校施設の配置状況 | 2 7 |
| (6) 学校施設の維持管理コスト | 2 9 |
| (7) 学校施設の実態を踏まえた課題 | 3 2 |
| 3. 学校施設の老朽化状況 | 3 4 |
| (1) 学校施設の老朽化状況の把握 | 3 4 |
| (2) 学校施設の老朽化所見 | 4 2 |

第3章. 学校施設整備の基本方針

| | |
|---------------------------|-----|
| 1. 学校施設の規模・配置計画等の方針 | 4 3 |
| 2. 改修等の基本的な方針 | 4 5 |
| (1) 長寿命化の方針 | 4 5 |
| (2) 予防保全の方針 | 4 8 |
| (3) 目標使用年数の設定 | 4 8 |
| (4) 改修周期の設定 | 4 9 |

第4章. 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準

| | |
|-------------------------|-----|
| 1. 改修等の整備水準 | 5 0 |
| 2. 維持管理の項目・手法等の検討 | 5 2 |
| (1) 維持管理の必要性 | 5 2 |
| (2) 維持管理の項目 | 5 3 |
| (3) 点検・評価結果の蓄積 | 5 5 |

第5章. 学校施設長寿命化の実施計画

| | |
|---------------------|-----|
| 1. 単価の設定 | 5 6 |
| 2. 施設評価及び優先順位 | 5 7 |

| | |
|------------------------|-----|
| 3. 改修等の優先順位付け | 5 9 |
| 4. 学校施設長寿命化の実施計画 | 6 1 |
| 5. 事業推進のための財源 | 6 3 |

第6章. 学校施設長寿命化計画の継続的運営方針

| | |
|------------------------------|-----|
| 1. 情報基盤の整備と活用 | 6 4 |
| (1) 情報カルテ及び建物目視調査票の作成 | 6 4 |
| (2) データベース及び簡易マニュアルの作成 | 6 5 |
| (3) データベースの活用 | 6 5 |
| 2. 推進体制等の整備 | 6 6 |
| 3. フォローアップ | 6 7 |



序章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

1. 背景と目的

本町の学校施設は、高度経済成長期を契機として昭和 50 年代に集中して整備され、長寿命化の検討対象となる築 30 年以上を経過する建物が全体の 7 割以上を占めている状態です。

その中で、主要建物の合計 38 棟のうち、19 棟が旧耐震基準である昭和 56 年(1981 年)以前に建設されていることから、平成 25 年度までに、これらを対象に耐震診断を行い、診断結果に基づいた耐震補強工事等を完了しました。

しかし、耐震補強を行った建物を含め、建築から長い年数が経過した建物や設備の老朽化により、今後、改築又は大規模改修に多額の費用が必要になると考えられます。

しかし、町の厳しい財政状況の中、学校施設の整備を集中的に行うことは困難であり、財政運営に大きな影響を与えることから、計画的な施設整備を行う必要があります。

文部科学省は、全国的に同様の傾向が見られる中、「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」を公表し、単なる更新のための改修・改築ではなく、施設を長い期間、有効利用できる長寿命化改修への転換、計画的な維持管理に向けた中長期計画の策定・実施の考え方を示しています。

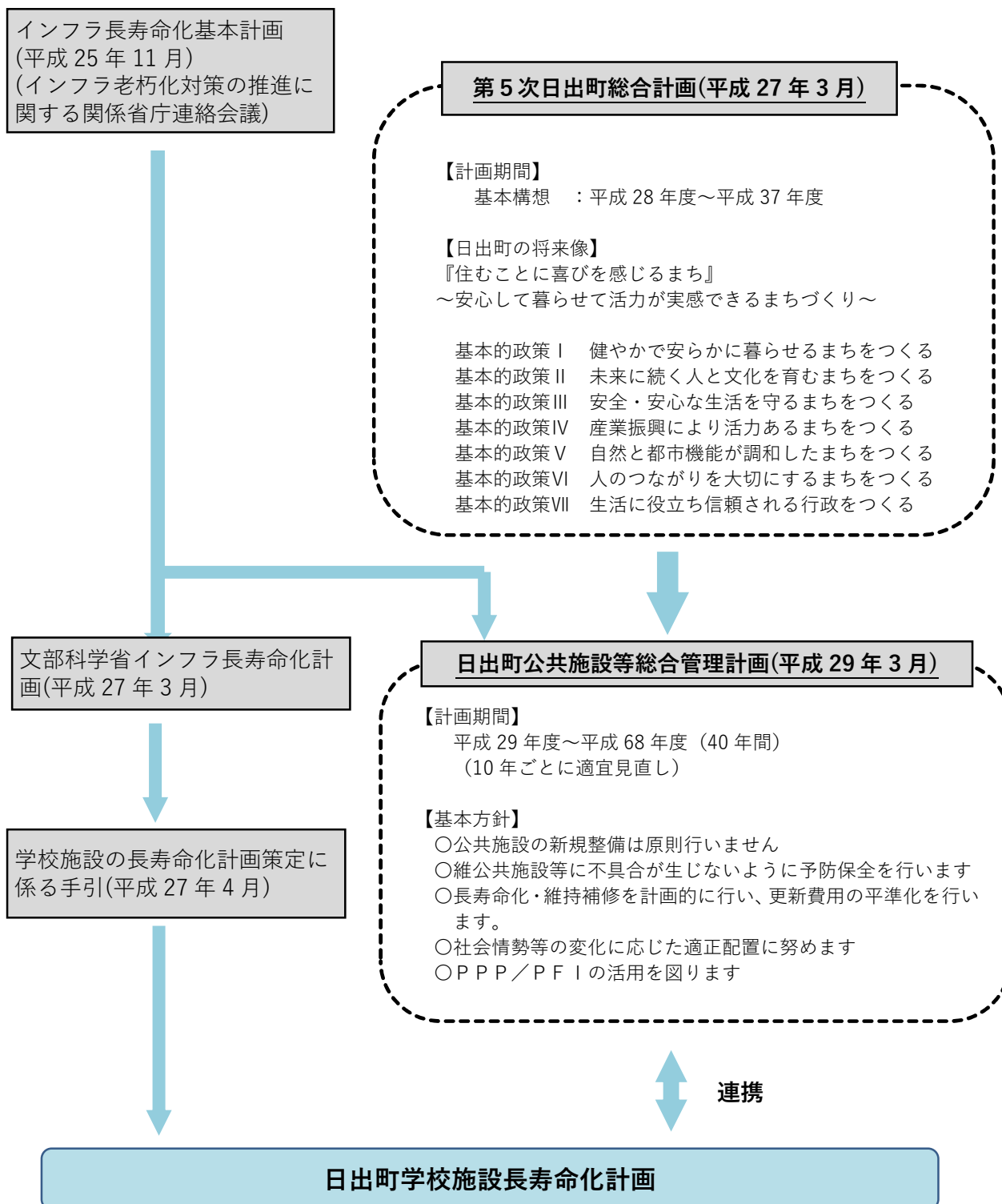
本町の学校施設長寿命化計画（以下「本計画」という）は、以下の背景を踏まえ、中長期的な視点から、学校施設として求められる機能や役割などを考慮した上で、長寿命化改修や改築等の方向性及び優先順位等を設定し、施設整備に要するライフサイクルコストの縮減、財政負担の平準化、児童生徒の安全性の確保や適正な教育環境の充実等を図るために策定するものです。

学校施設長寿命化計画の背景

中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を実現しつつ、こうした学校施設に求められる機能を確保するため、域内の学校施設の老朽化等の状況を把握し、地域における学校施設の役割等を考慮した上で、長期的な施設整備の具体的方針・計画を示すものである。

2. 計画の位置づけ

本計画は、次に示すように上位・関連計画との整合性を図りながら、学校施設の長寿命化を図るため、多様な機能や役割を充足しながら、計画的に施設整備を行うものとして策定します。上位・関連計画である「第5次日出町総合計画」及び「日出町公共施設等総合管理計画」に示された学校施設に関する内容は次頁に示します。



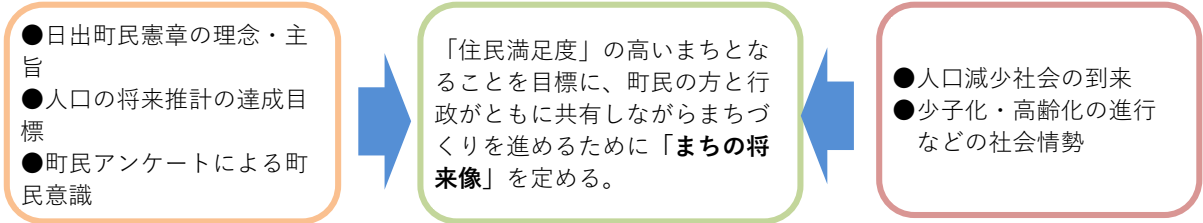
◇ 第5次日出町総合計画（平成27年3月策定）

【まちの将来像】

住むことに喜びを感じるまち

～安心して暮らせて活力が実感できるまちづくり～

【日出町の将来像】



【基本的政策と推進方針】

- 基本的政策 I 健やかで安らかに暮らせるまちをつくる 【健康・福祉】
- 基本的政策 II 未来に続く人と文化を育むまちをつくる 【教育・文化】
- 基本的政策 III 安全・安心な生活を守るまちをつくる 【防災・防犯】
- 基本的政策 IV 産業振興により活力あるまちをつくる 【産業振興】
- 基本的政策 V 自然と都市機能が調和したまちをつくる 【自然・生活環境】
- 基本的政策 VI 人のつながりを大切にするまちをつくる 【人権・協働】
- 基本的政策 VII 生活に役立ち信頼される行政をつくる 【行財政運営】

基本的政策 II 【教員・文化】

子どもたち一人ひとりが持つ個性を大切にし、生きる力を育むための環境を整備するとともに、生涯にわたって自主的に学習し、文化や芸術、スポーツに親しむことができる機会の創出に努めます。また、先人から継承した伝統や文化を後世に引き継ぐため、その保存や活用を推進します。

◆推進方針

- 町民主体・町民ニーズに対応したまちづくり
- 多様な主体との協働によるまちづくり
- 個性を生かした創意工夫によるまちづくり
- 計画的な行財政経営
- 地方創生の取組・施策

学校施設等に関する記載内容

基本的政策 II 【教員・文化】

基本的施策 1 幼稚園教育の充実

【現状と課題】

町立幼稚園では園舎の耐震化は終わりましたが、施設や設備は設置から多年が経過したものが多く存在する状況であり、定期的な点検、計画的な補修などを図ることで、子どもたちが安全に過ごせる環境づくりを進める必要があります。

【基本方針】

定期的な施設の点検、計画的な補修に努め、遊具、園庭をはじめ学習環境の整備、保険・安全用品の充実に努めます。

【施策の内容】

(3) 施設・設備の充実

園舎・遊具・園庭の定期的な点検、計画的な補修に努め、教育環境の整備充実を図ります。

【 基本的施策 2 義務教育の充実

【現状と課題】

全ての小・中学校において耐震補強が完了したものの、建設から多年が経過した施設も多く、経年劣化などにより修繕が必要な箇所も多く発生しています。計画的に修繕を実施するとともに、非構造部材なども計画的解消・補修が必要です。また、近年の気象状況の変化により、夏場の温度上昇も著しいため、冷房器具設置に向けた対策も必要となっています。

【基本方針】

修繕が必要となる箇所、非構造部材の計画的補修に努めるとともに、小学校での遊具の安全点検も定期的実施し、子どもたちが安全に過ごせる環境づくりに努めます。あわせて、保健・安全用品の充実に努めます。また、生活様式の変化、衛生面を考慮し、学校トイレの洋式化を進めます。夏場の気温上昇における子どもの体調管理も考慮し、エアコン設置を進めます。

【施策の内容】

(7) 施設・設備の充実

計画的な施設整備、修繕を進めるとともに、防災教育の充実を図ります。

◇ 日出町公共施設等総合管理計画（平成 29 年 3 月策定）

【公共施設の現状】

- 本町の建物系公共施設は 92 棟
- 建築物の総延床面積 102,576 m²
- 町民一人当たり延床面積は 3.7 m²（全国平均*5.24 m²より低い）
- 学校施設の延床面積は公共施設全体の 42%を占める
- *全国平均：人口 1 万人～ 3 万人未満の類似団体の平均値

【学校施設の管理に関する基本的な方針】

各学校の校舎は昭和 60 年代にかけて建設されたものが多くあります。
 平成 27 年度末、これらの公共施設のうち築 29 年以上の公共施設は 82.4%、築 30 年以上の公共施設は 63.9%と老朽化が進んでおり、今後、大規模改修や改築が必要となってきます。

資料：日出町公共施設等総合管理計画

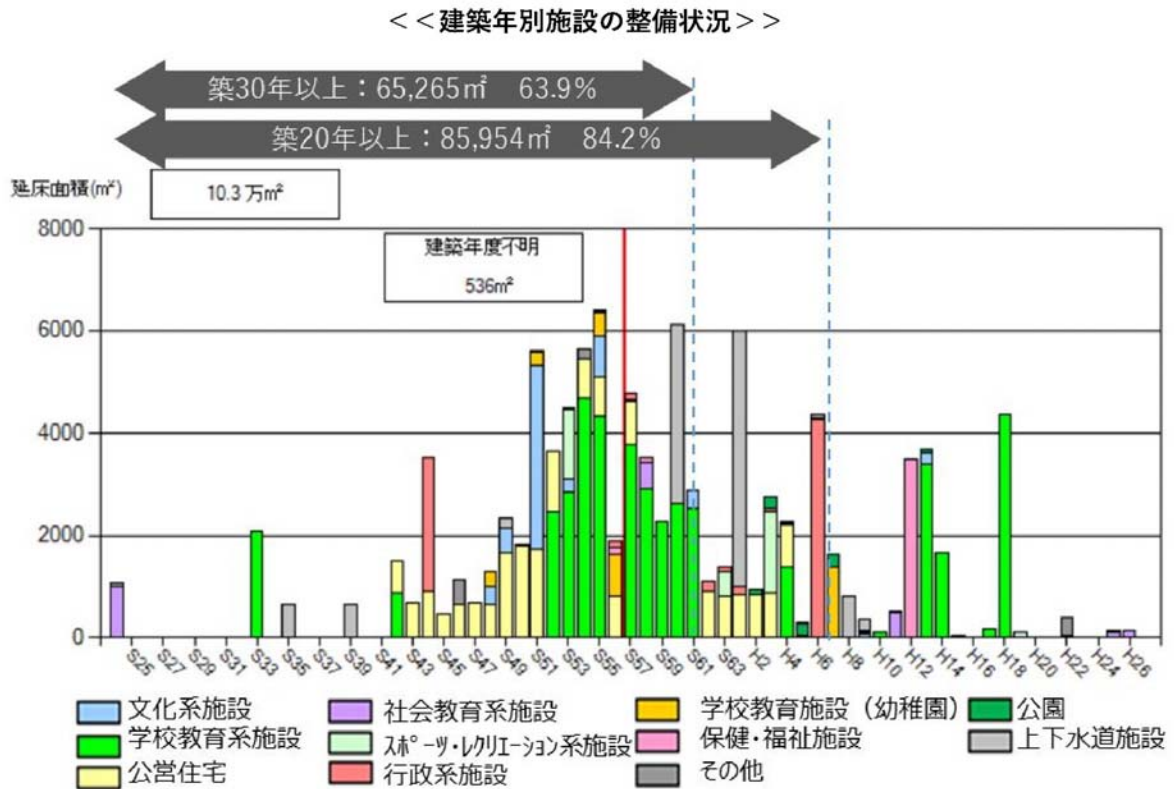


図-1 建築年別施設の整備状況

3. 計画期間

令和2年度(2020年度)～令和11年度(2029年度) (10年ごとに見直し)

本計画の計画期間は、日出町公共施設等総合管理計画(平成29年3月)に基づく学校施設の個別計画になることから、同計画の計画期間に合わせた10年間とします。

ただし、法改正等の社会的要求水準の変化を受けて、状況が変化する場合があるため、5年程度を目安に計画の見直しを行います。

4. 計画における対象施設

本計画における対象施設は、「日出町公共施設等総合管理計画」における施設類型のうち、(1) 学校教育系施設を対象にすることとし、**表-1**に示す小学校5校、中学校2校、幼稚園5園とします。

表-1 学校施設の長寿命化計画対象施設

| 施設名 | 所在地 | 校地面積 (㎡) | 対象建物 (棟) |
|-------|----------|-------------|-------------|
| 豊岡小学校 | 豊岡3354-1 | 12,313 | 5 |
| 日出小学校 | 2610-1 | 12,541 | 5 |
| 藤原小学校 | 藤原5266-2 | 13,920 | 5 |
| 川崎小学校 | 川崎1082 | 14,542 | 4 |
| 大神小学校 | 大神3139-1 | 20,146 | 4 |
| 日出中学校 | 2627 | 18,199 | 5 |
| 大神中学校 | 大神3120 | 20,466 | 3 |
| 豊岡幼稚園 | 豊岡748-2 | 1,496 | 1 |
| 日出幼稚園 | 2674 | 1,190 | 1 |
| 藤原幼稚園 | 藤原5268-1 | 1,315 | 2 |
| 川崎幼稚園 | 川崎1072-1 | 1,599 | 2 |
| 大神幼稚園 | 大神2970-1 | 1,748 | 1 |

※ 延床面積200㎡以上 (主施設及びプール専用付属室は200㎡以下でも対象)

資料：平成令和1年度日出町公立学校施設台帳、日出町資料



第1章 学校施設等の目指すべき姿

1. 学校施設の今日的な課題

本町の教育行政において、人口減少や超高齢社会の到来、情報通信技術の発展、グローバル化の進展など、社会情勢が急激に変化する中、次のような多くの課題があります。

(1) 安全・快適な学校施設の環境向上

本町の学校施設の耐震化は完了していますが、建築年度が古く老朽化した校舎等が残されているため、修繕等を必要とする箇所が多くなってきているのが現状です。建物の改修を計画的に進め、児童生徒が安全かつ快適に学ぶことができる教育環境の充実を図ることが必要です。

また、習熟度別指導や少人数指導、特別支援教育など、児童生徒一人ひとりの教育的なニーズに応えることができる施設整備が求められています。

(2) 児童生徒数の停滞に伴う適正な学校の再編

本町の児童生徒数は増加傾向にあるものの、人口の増加・高齢化の一層の進行などにより年少人口割合は減少しています。学校教育においては、児童生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め、協力し合い、切磋琢磨することで一人ひとりの資質や能力を伸ばしていくことが重要とされており、一定の集団規模が確保されていることが望ましいものと考えられています。

一方で、小規模校としてのメリットもあり、学校は地域コミュニティの核としての役割や機能を持つなど、地域の実情により学校の在り方は異なることがあり、「適正な学校規模」を一概に判断することは難しい点もあります。

しかし、少子化が中長期的に継続すると見込まれている現状においては、学校の小規模化に伴う教育上の諸課題がこれまで以上に顕在化することが懸念されています。

このことから、少子化に対応した活力ある学校づくりの方策を継続的に検討・実施していくことが求められており、小規模校のデメリットを克服しつつ、児童生徒にとって望ましい学校規模について、保護者や地域と一体となって検討していくことが必要です。

第1章 学校施設等の目指すべき姿

(3) 社会の変化に対応した教育機器・教材の拡充

グローバル化の進展などにより、社会全体が急速に変化していく中で、情報化社会に対応したデジタル教材の活用や情報教育を推進するためのICT環境の充実、社会状況の変化や多様な学習活動に対応した教材の整備等を計画的に行い、児童生徒の学習能力の向上のための教育環境の充実を図っていくことが必要です。

(4) 生活空間としての施設の充実

児童生徒が1日の大半の時間を過ごす学校施設は、教育の場であるのみならず、生活の場として、充実した学校生活を過ごすことができる豊かで潤いのある空間としていくことが重要です。

そのためには、学習の場としての整備だけでなく、地域交流の場の確保など多様な空間として整備することが必要です。

さらに、安全に施設が利用できるバリアフリー化や、不審者などに対する防犯対策を進めるとともに、トイレ設備など衛生的な環境整備を図る必要があります。

(5) 地域のコミュニティ施設としての活用

小中学校は、学校と地域との連携による多様な交流の場や放課後子ども教室や学童保育として活用されています。また、表-1-1に示すように災害時の避難所にも指定されています。

このように、地域のコミュニティ施設としての多様な機能に対応できる施設や設備の整備が必要です。

表-1-1 避難所として指定されている学校施設

| 地区名 | 一時避難所 【小規模災害時避難所】 (その他)の避難所 | その他の避難所における災害毎使用可否 | | | | | | | 指定避難所 【大規模災害時避難所】 |
|------|-----------------------------------|--------------------|-------------|----|----|----|--------|------|----------------------|
| | | 洪水 | 流崖崩れ、地滑り、土石 | 高潮 | 地震 | 津波 | 大規模な火事 | 内水氾濫 | |
| 目刈 | | | | | | | | | 旧南端小学校 (海拔296m) |
| 高平 | | | | | | | | | 豊岡小学校 (海拔33m) |
| 長野 | | | | | | | | | |
| 津辻 | | | | | | | | | |
| 法花寺 | | | | | | | | | |
| 影の木 | | | | | | | | | |
| 西の一 | 豊岡小学校 | | | | | | | | |
| 西の二 | | | | | | | | | |
| 西の三 | | | | | | | | | |
| 新町 | | | | | | | | | |
| 仲町 | | | | | | | | | |
| 豊岡本町 | | | | | | | | | |
| 西区 | | | | | | | | | |
| 小浦 | | | | | | | | | |
| 影平 | | | | | | | | | |
| 南浜 | | | | | | | | | 日出中学校 (海拔18m) |
| 北浜 | 日出中学校 | | | | | | | | |
| 若宮 | | | | | | | | | |
| 下町 | | | | | | | | | |
| 日出本町 | | | | | | | | | |
| 日出中央 | 日出小学校 | | | | | | | | |
| 八日市 | | | | | | | | | 日出小学校 (海拔23m) |
| 西八日市 | | | | | | | | | |
| 一北 | | | | | | | | | |
| 自然郷 | 藤原小学校 | | | | | | | | 藤原小学校 (海拔97m) |
| 赤松 | | | | | | | | | |
| 宗行 | | | | | | | | | 川崎小学校 (海拔21m) |
| 則次 | | | | | | | | | |
| 辻の尾 | | | | | | | | | |
| 成行 | | | | | | | | | |
| 千騎 | | | | | | | | | |
| 大峯 | | | | | | | | | |
| 平原 | | | | | | | | | |
| 東小深江 | | | | | | | | | |
| 西小深江 | | | | | | | | | |
| 内野 | | | | | | | | | |
| 北大神 | | | | | | | | | 大神中学校 (海拔46m) |
| 南大神 | | | | | | | | | |
| 後村 | | | | | | | | | |
| 片原津 | | | | | | | | | |
| 照川 | | | | | | | | | |
| 真那井 | | | | | | | | | |
| 八代 | | | | | | | | | 大神小学校 (海拔46m) |
| 中村 | | | | | | | | | |
| 大神中央 | | | | | | | | | |
| 三尺山 | | | | | | | | | |
| 上深江 | | | | | | | | | |
| 港 | | | | | | | | | |
| 高尾 | | | | | | | | | |
| 日比の浦 | | | | | | | | | |
| 牧の内 | | | | | | | | | |
| 軒の井 | | | | | | | | | |
| 原山 | | | | | | | | | |

資料：日出町くらしの便利帳

2. 学校施設のあり方

前述の学校施設の今日的な課題を踏まえ、本町では、次のような環境や空間等が整備された学校施設を目指します。

安全性

- ◇ 地震、台風、大雨等に強い学校施設
- ◇ (非構造部材の耐震補強、照明器具等の落下防止措置)
- ◇ 防犯に対応した学校施設(防犯ブザーの配布や地域との連携)
- ◇ 安全で安心して生活できる環境(老朽化対策の推進、通学路の整備)

快適性

- ◇ 授業に集中でき、学習効率向上に資する快適な学習環境(遮音・吸音性能、室温、通風等への配慮)
- ◇ バリアフリーに配慮した環境(段差の解消、障がい者用トイレの設置等)
- ◇ 児童生徒の健康や衛生面に配慮した環境(トイレの洋式化、手洗いの自動水洗化、適正な照度の確保等)
- ◇ 児童生徒の交流を促すなど、生活の場として快適に過ごすことができる環境(多目的室、ミーティング室、児童クラブなどの環境整備等)
- ◇ 教職員が快適に働ける環境(職員室の環境整備)
- ◇ 教職員等の事務の効率化を高められるICT環境(パソコンなどの整備)
- ◇ 授業の充実に資する設備や機材等の整備(学校備品、教材備品の整備)
省エネルギーに配慮した施設の整備(自然光の利用、特別教室の効率的な利用)

学習活動への適応性

- ◇ 個別指導や習熟度別指導など多様な学習形態を展開するための環境(少人数教室、多目的室の環境整備等)
- ◇ 学習効果を高められる教材等の整備、情報教育に対応したICT環境(電子黒板、パソコンなどの整備)
- ◇ 児童生徒の自発的な学習や読書活動を促すための環境(特別教室、図書室などの整備)
- ◇ 社会性を身につけるための空間(多学年間の学習環境、遊具施設の整備)
- ◇ 特別支援教育に配慮した学校施設(特別支援教室の環境整備)
進路指導や相談等、児童生徒の支援・指導に取り組みやすい空間(キャリア教育の推進、進路指導室や相談室の整備)
充実した運動ができる環境(屋内運動場、校庭の整備)

環境への適応性

- ◇ 環境を考慮した学校等施設(太陽光発電、省エネルギー・省資源、自然共生、木材利用)

地域の拠点化

- ◇ 地域住民が健康づくりや学習拠点等に活用できる開かれた環境(屋内運動場、校庭、特別教室などの開放)
- ◇ 放課後の児童の居場所がある施設(空き教室などの活用)
- ◇ 避難所としての機能を有する施設(トイレの洋式化、バリアフリー環境の整備)
- ◇ 利活用向上のための利用しやすい文化施設づくり(図書の充実、広報活動)



第2章 学校施設の実態

1. 学校施設を取り巻く状況

(1) 日出町の地勢

本町は、大分県の中北部に位置しており、別府市及び杵築市に隣接し、南は別府湾に面した国東半島の入り口の町です。面積は 73.32 k m²で、東西 19.2 km、南北 9.2 kmの東西に長い形状をしています。

町内は北西部に鹿鳴越山系が広がり、南東部には別府湾に接する約 25 kmにわたる美しい海岸線が続いています。大きな河川はありませんが、湧水が多く町内の飲料水もほとんど良質な地下水で賄っています。気候は温暖で、今日まで大きな災害也没有。

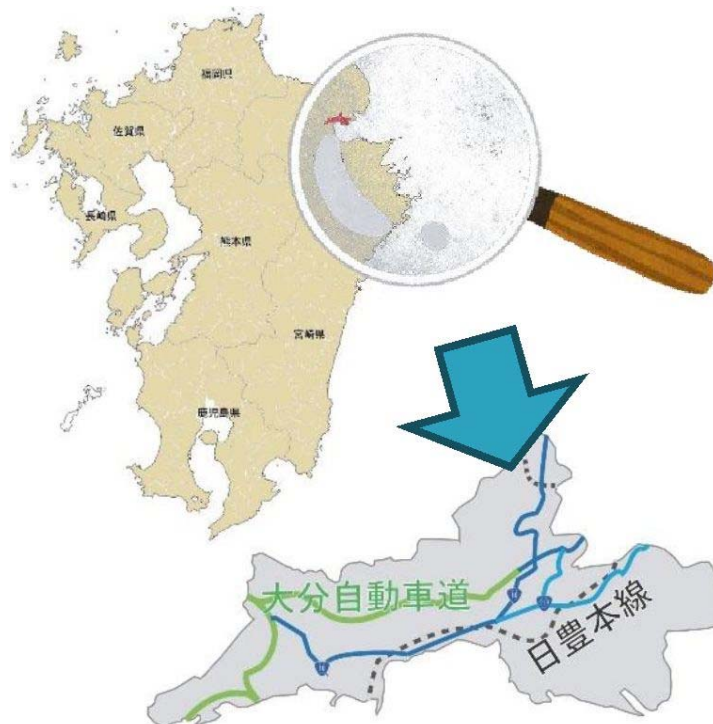


図-2-1 本町の位置

(2) 人口・世帯数の推移

本町の人口は、昭和40年の国勢調査開始以来増加傾向にあり、昭和40年から平成27年の間に7,937人増加しています。しかし、平成27年の国勢調査ではわずかながら減少に転じました。世帯数は年々増加傾向にあります。従って世帯あたり人員は年々少なくなっています。

人口増加の要因としては、次のことがあげられます。

- ・町団地造成、町区画整理事業及び民間宅地開発による宅地・住宅の増加
- ・日出工業団地造成、県北・国東テクノポリス地域指定等による企業の誘致・立地
- ・暘谷駅の開通や高速・高規格道路網整備等による利便性の向上による通勤圏の拡大
- ・商業施設の進出等による生活利便性の向上

表-2-1 人口・世帯数の推移

単位：人，世帯

| | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | (1990) | (1995) | (2000) | (2005) | (2010) | (2015) |
| 人口 | 23,589 | 24,433 | 26,142 | 27,640 | 28,221 | 28,058 |
| 世帯数 | 7,142 | 7,922 | 8,996 | 10,124 | 10,517 | 10,855 |
| 世帯あたり人員 | 3.3 | 3.1 | 2.9 | 2.7 | 2.7 | 2.6 |

資料：国勢調査

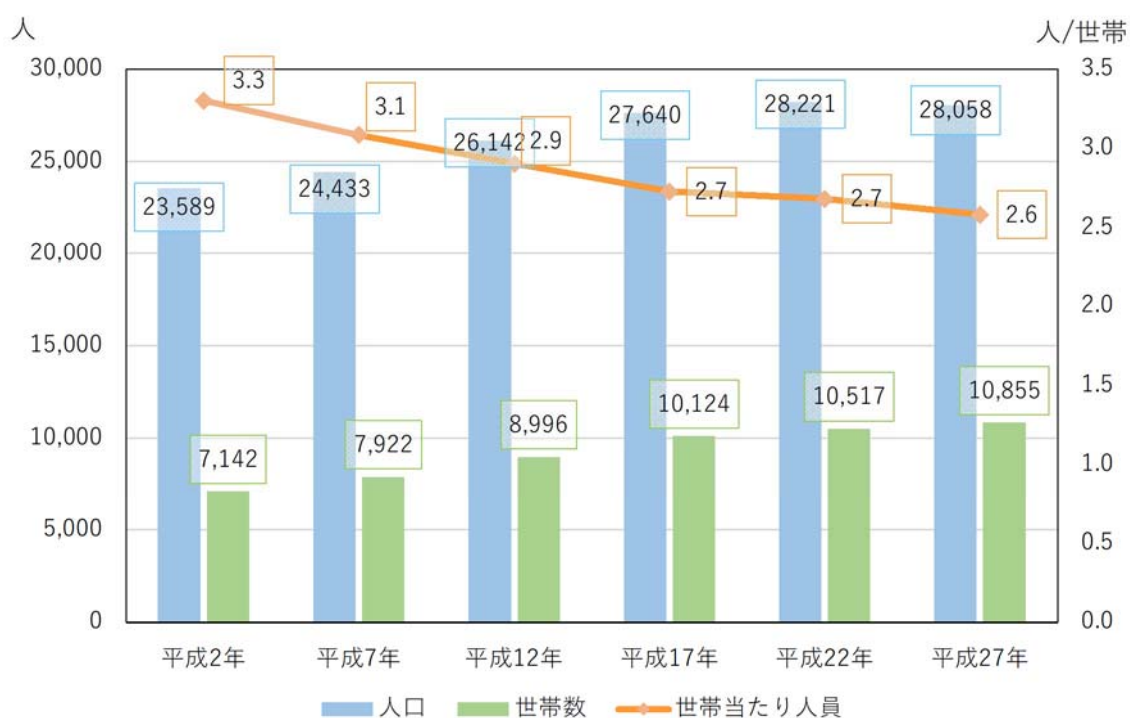


図-2-2 人口・世帯数の推移

(3) 年齢別人口の推移

本町における年齢3区分別人口を見ると、平成27年国勢調査では年少人口割合が14.2%（大分県全体12.7%）、生産年齢人口割合が57.1%（大分県全体56.9%）、老年人口割合が28.7%（大分県全体30.4%）となっており、大分県全体と比較して、年少人口割合が高く、老年人口割合は低くなっています。

しかし、平成7年に年少人口割合と老年人口割合の比率が逆転して以降、その差は拡大を続けており、少子化及び高齢化が進行しているといえます。

表-2-2 年齢別人口の推移

単位：人

| | 15歳未満 | 15～64歳 | 65歳以上 |
|-------|-------|--------|-------|
| 平成2年 | 4,424 | 15,293 | 3,866 |
| 平成7年 | 4,144 | 15,666 | 4,622 |
| 平成12年 | 4,191 | 16,498 | 5,442 |
| 平成17年 | 4,156 | 17,096 | 6,086 |
| 平成22年 | 4,182 | 17,022 | 6,951 |
| 平成27年 | 3,977 | 15,968 | 8,037 |

資料：国勢調査

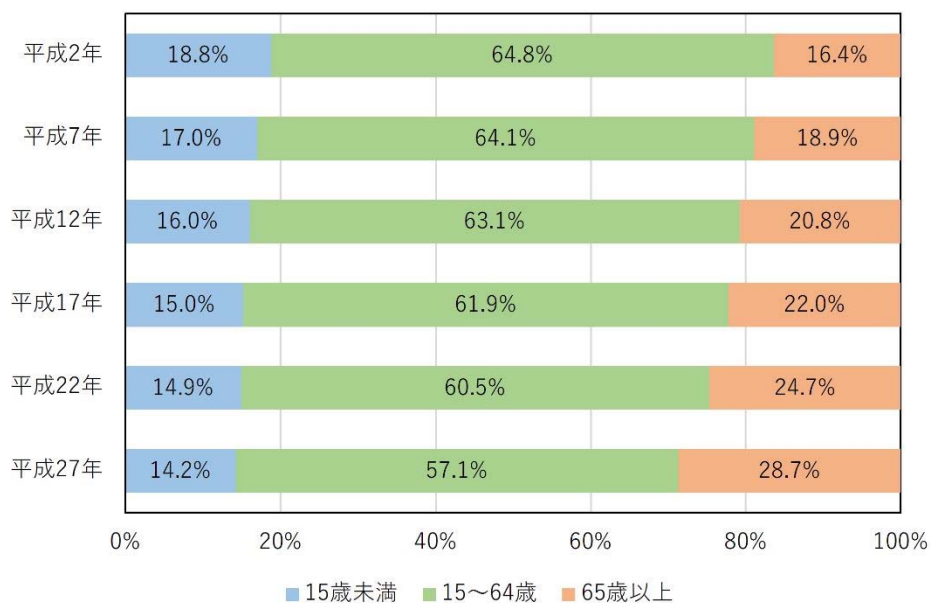


図-2-3 年齢別人口割合の推移

(4) 将来人口

本町の将来の戦略人口について、平成27年9月に策定された「日出町人口ビジョン」では、以下のように推計されています。

① 【総人口の将来推計】

2060年を最終目標年度とする本町の将来人口については、すでに高い出生率を示していることから、国と同じ水準の合計特殊出生率を基本に、2025年から社会移動が均衡するパターンを基本としました。

パターン0：社人研「日本の地域別将来推計人口」による社人研推計準拠型人口

パターン1：パターン0は、本町が人口増加傾向にあった頃の推計値であると思われます。しかし、本町は2017年国勢調査結果にも表れているとおり、2010年以降はすでに人口減少期に突入したと判断し、2015年人口を2010年国勢調査人口（28,221人）比204人減の28,017人に設定し、将来人口を推計しました。その推計人口。

パターン2：「将来展望の考え方」に記した2つの目標（合計特殊出生率の上昇、転入促進・転出抑制）を達成した場合の推計人口。

表-2-3 将来総人口の推計

| | 2010年 | 2015年 | 2020年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 | 2055年 | 2060年 |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| パターン0 (社人研推計) | 28,223 | 28,270 | 27,997 | 27,597 | 27,094 | 26,515 | 25,859 | | | | |
| パターン1 (社人研推計 2015ベース) | 28,223 | 28,017 | 27,691 | 27,267 | 26,725 | 26,113 | 25,429 | 24,676 | 23,896 | 23,076 | 22,224 |
| パターン2 (将来展望推計) | 28,223 | 28,017 | 27,924 | 27,765 | 27,609 | 27,385 | 27,314 | 27,218 | 27,113 | 27,032 | 26,995 |

資料：日出町人口ビジョン

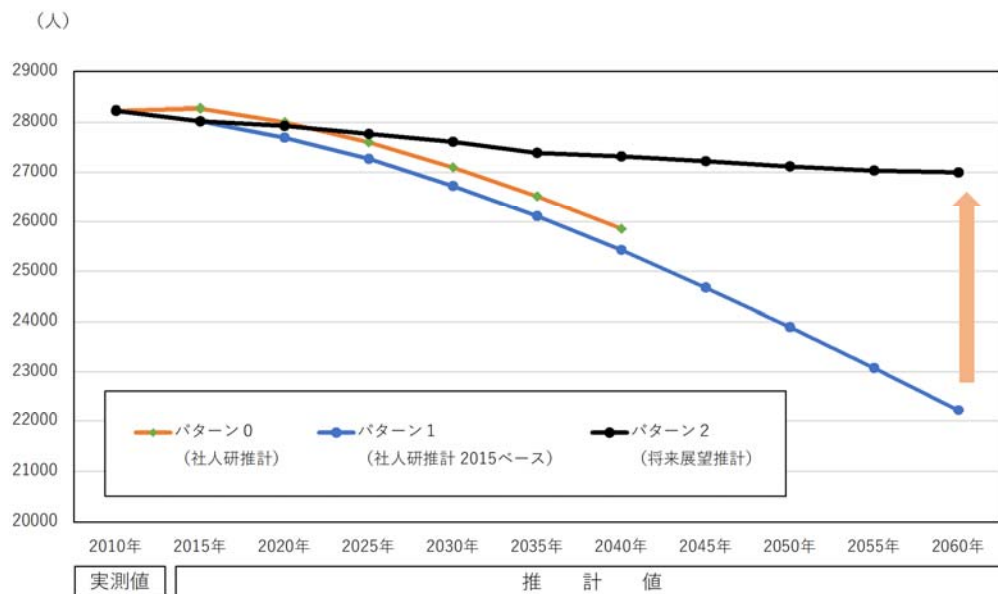
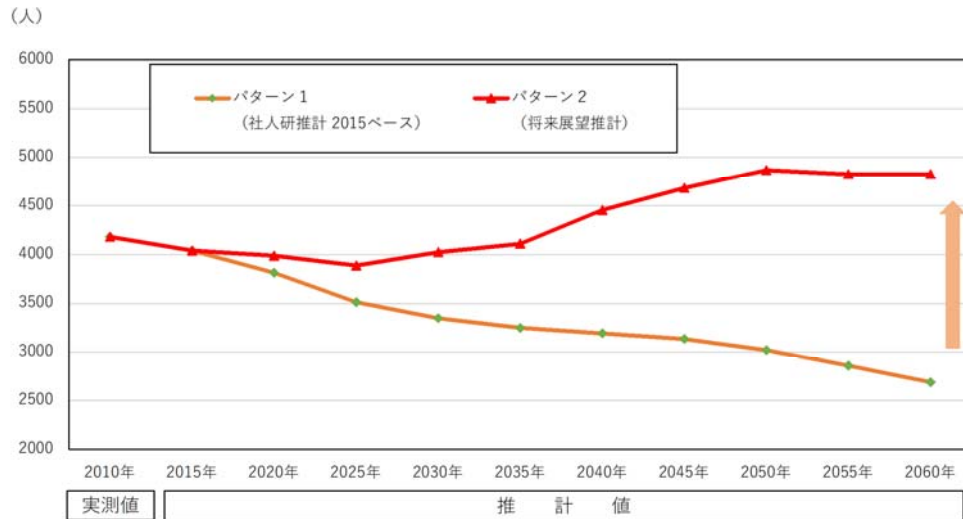


図-2-4 将来総人口の推計

② 【将来年少人口（0～14歳）の将来推計】

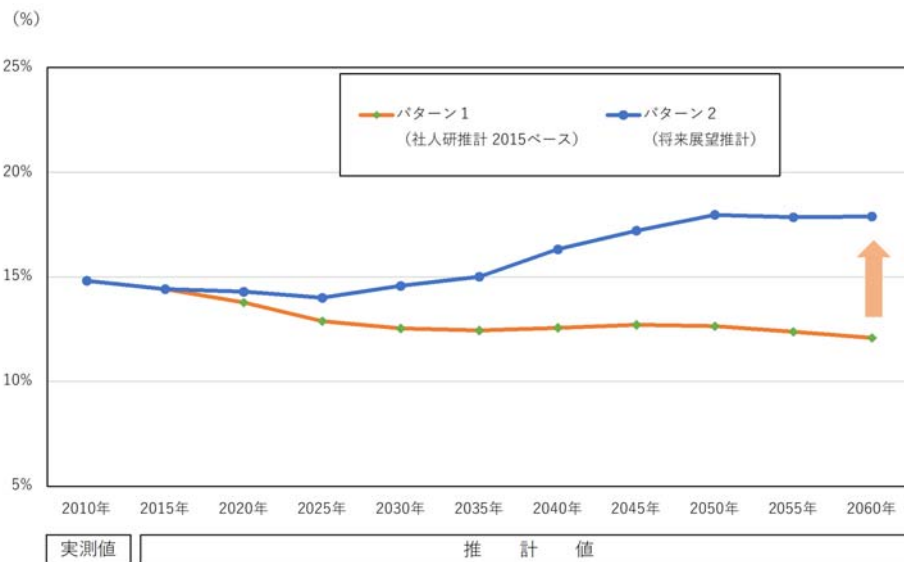
年少人口比率を、パターン1とパターン2で比較すると、理想的な将来人口であるパターン2は、2060年には約6ポイント差の17.9%の年少人口率を目指します。



| | 2010年 | 2015年 | 2020年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 | 2055年 | 2060年 |
|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| パターン1 (社人研推計 2015ベース) | 4,182 | 4,040 | 3,814 | 3,514 | 3,349 | 3,249 | 3,194 | 3,135 | 3,021 | 2,857 | 2,687 |
| パターン2 (将来展望推計) | 4,182 | 4,040 | 3,990 | 3,888 | 4,023 | 4,110 | 4,456 | 4,684 | 4,870 | 4,826 | 4,828 |

資料：日出町人口ビジョン

図-2-5 年少人口の将来推計



| | 2010年 | 2015年 | 2020年 | 2025年 | 2030年 | 2035年 | 2040年 | 2045年 | 2050年 | 2055年 | 2060年 |
|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| パターン1 (社人研推計 2015ベース) | 14.8% | 14.4% | 13.8% | 12.9% | 12.5% | 12.4% | 12.6% | 12.7% | 12.6% | 12.4% | 12.1% |
| パターン2 (将来展望推計) | 14.8% | 14.4% | 14.3% | 14.0% | 14.6% | 15.0% | 16.3% | 17.2% | 18.0% | 17.9% | 17.9% |

資料：日出町人口ビジョン

図-2-6 年少人口比率の将来推計

第2章 学校施設の実態

(5) 校区別人口・世帯数の推移

本町の校区別に平成7年から平成27年までの20年間の人口の推移をみると、豊岡校区、日出校区、川崎校区が増加傾向に、藤原校区が横ばい傾向、大神校区が横ばい～減少傾向にあります。世帯数はどの校区も20年間で増加傾向にあります。

表-2-4 校区別人口・世帯数の推移

単位：人、世帯、%

| | | | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成27年 |
|------|-----|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 豊岡校区 | 人口 | 実数 | 6,920 | 7,172 | 7,172 | 7,517 | 7,572 |
| | | 比率 | 27.6% | 27.1% | 27.1% | 26.3% | 26.5% |
| | 世帯数 | 実数 | 2,284 | 2,558 | 2,558 | 3,030 | 3,196 |
| | | 比率 | 27.7% | 27.5% | 27.5% | 26.7% | 26.7% |
| 日出校区 | 人口 | 実数 | 4,291 | 4,518 | 4,518 | 5,800 | 5,880 |
| | | 比率 | 17.1% | 17.1% | 17.1% | 20.3% | 20.6% |
| | 世帯数 | 実数 | 1,446 | 1,619 | 1,619 | 2,295 | 2,410 |
| | | 比率 | 17.5% | 17.4% | 17.4% | 20.2% | 20.2% |
| 藤原校区 | 人口 | 実数 | 3,689 | 3,845 | 3,845 | 3,844 | 3,855 |
| | | 比率 | 14.7% | 14.5% | 14.5% | 13.5% | 13.5% |
| | 世帯数 | 実数 | 1,266 | 1,390 | 1,390 | 1,571 | 1,673 |
| | | 比率 | 15.4% | 14.9% | 14.9% | 13.8% | 14.0% |
| 川崎校区 | 人口 | 実数 | 4,708 | 5,385 | 5,385 | 5,882 | 5,916 |
| | | 比率 | 18.8% | 20.4% | 20.4% | 20.6% | 20.7% |
| | 世帯数 | 実数 | 1,531 | 1,887 | 1,887 | 2,272 | 2,396 |
| | | 比率 | 18.6% | 20.3% | 20.3% | 20.0% | 20.0% |
| 大神校区 | 人口 | 実数 | 5,439 | 5,539 | 5,539 | 5,520 | 5,353 |
| | | 比率 | 21.7% | 20.9% | 20.9% | 19.3% | 18.7% |
| | 世帯数 | 実数 | 1,718 | 1,858 | 1,858 | 2,189 | 2,279 |
| | | 比率 | 20.8% | 20.0% | 20.0% | 19.3% | 19.1% |
| 合計 | 人口 | 実数 | 25,047 | 26,459 | 26,459 | 28,563 | 28,576 |
| | | 比率 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| | 世帯数 | 実数 | 8,245 | 9,312 | 9,312 | 11,357 | 11,954 |
| | | 比率 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

資料：住民基本台帳

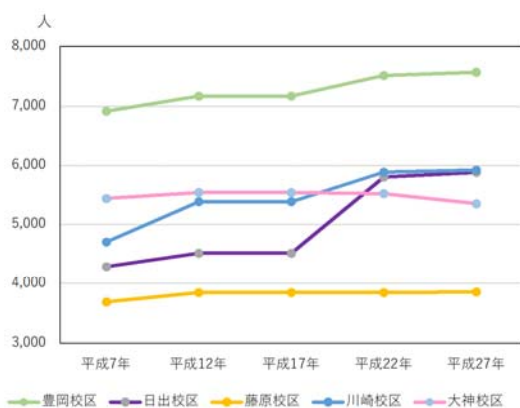


図-2-7 校区別人口の推移

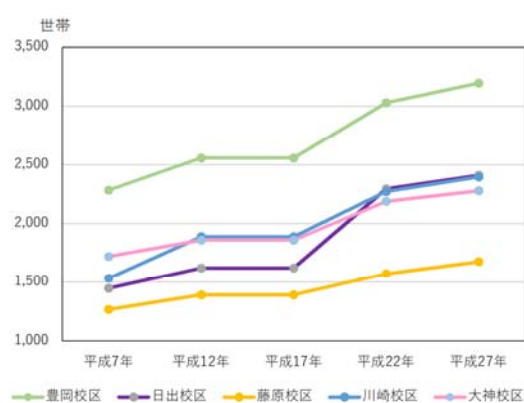


図-2-8 校区別世帯数の推移

(6) 財政状況

① 歳入（一般会計）の内訳

平成29年度決算の歳入額は、104億2,684万円であり、前年度と比較すると5億1,299万円増加しています。

自主財源では「町税」が28.7%、依存財源では「地方交付税」が22.5%と最も多くなっています。

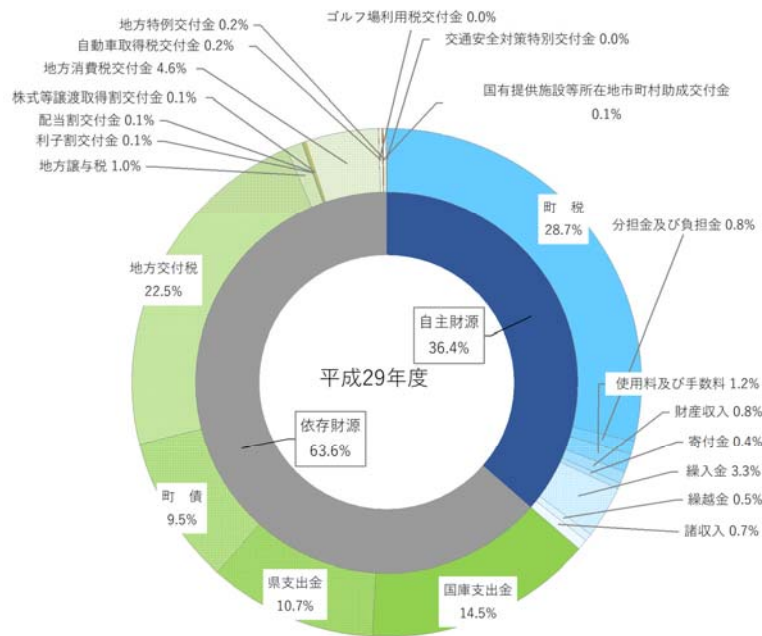


図-2-9 平成29年度（2017年度）歳入の内訳

表-2-5 歳入の内訳

| 区分 | 款 | 平成29年度 | | 平成28年度 | | 増減額 |
|------|--------------------|------------|-------|-----------|-------|-----------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 自主財源 | 町税 | 2,996,740 | 36.4% | 2,841,781 | 37.4% | 154,959 |
| | 分担金及び負担金 | 87,089 | | 102,923 | | △ 15,834 |
| | 使用料及び手数料 | 123,203 | | 119,792 | | 3,411 |
| | 財産収入 | 79,262 | | 79,524 | | △ 262 |
| | 寄付金 | 39,360 | | 42,657 | | △ 3,297 |
| | 繰入金 | 347,351 | | 351,411 | | △ 4,060 |
| | 繰越金 | 50,530 | | 77,928 | | △ 27,398 |
| | 諸収入 | 70,406 | | 94,191 | | △ 23,785 |
| | 国庫支出金 | 1,513,602 | | 1,591,434 | | △ 77,832 |
| | 県支出金 | 1,112,748 | | 838,477 | | 274,271 |
| 依存財源 | 町債 | 989,415 | 63.6% | 888,443 | 62.6% | 100,972 |
| | 地方交付税 | 2,346,430 | | 2,258,815 | | 87,615 |
| | 地方譲与税 | 108,510 | | 107,757 | | 753 |
| | 利子割交付金 | 5,310 | | 3,129 | | 2,181 |
| | 配当割交付金 | 8,929 | | 6,369 | | 2,560 |
| | 株式等譲渡取得割交付金 | 10,241 | | 4,216 | | 6,025 |
| | 地方消費税交付金 | 482,953 | | 459,523 | | 23,430 |
| | ゴルフ場利用税交付金 | 1,519 | | 1,467 | | 52 |
| | 自動車取得税交付金 | 23,254 | | 16,196 | | 7,058 |
| | 国有提供施設等所在地市町村助成交付金 | 6,755 | | 6,820 | | △ 65 |
| | 地方特例交付金 | 19,826 | | 17,354 | | 2,472 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 3,414 | | 3,694 | | △ 240 |
| | 合計 | 10,426,847 | | 100.0% | | 9,913,861 |

出典：総務省決算カード
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

第2章 学校施設の実態

平成21年度以降の歳入の推移をみると、「町税」は30億円弱で増加しており、平成29年度は29億9,700万円となっています。

今後は総人口の増加が推計されていますが、生産年齢人口の割合が減少すると見込まれるため、「町税」の減少が予想されます。

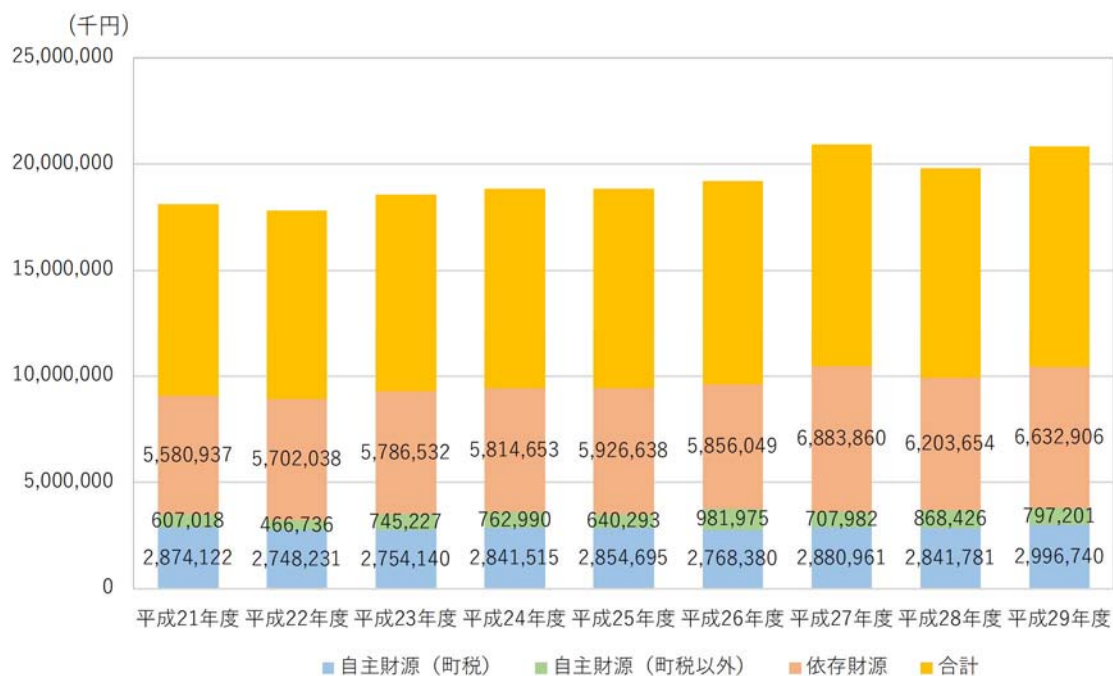


図-2-10 歳入（一般会計）の推移



図-2-11 歳入（一般会計）の割合

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

② 歳出（一般会計）の内訳

平成29年度決算の歳出額は、102億1,159万円であり、前年度と比較すると4億8,506円増加しています。

義務的経費では「人件費」が17.4%、一般行政経費では「物件費」が12.1%、その他経費では「繰出金」が13.7%と最も多くなっています。

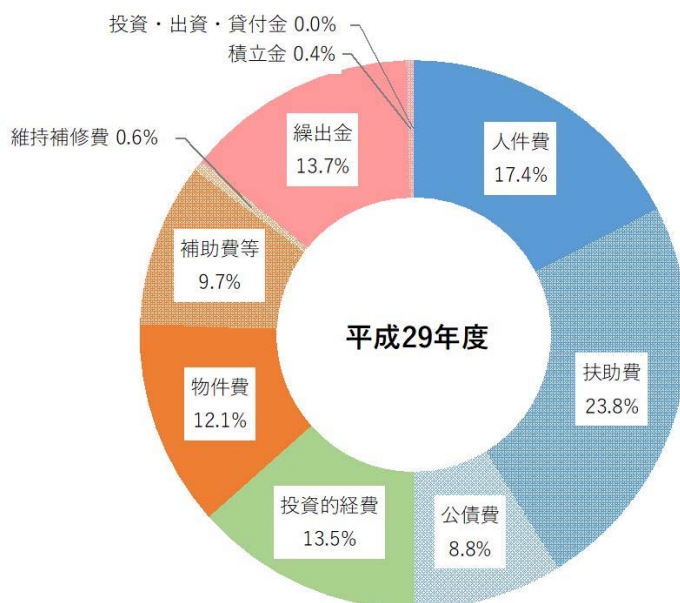


図-2-12 平成29年度（2017年度）歳出の内訳

表-2-6 歳出の内訳

単位：千円、%

| 区分 | 款 | 平成29年度 | | 平成28年度 | | 増減額 |
|--------|-----------|------------|--------|-----------|--------|----------|
| | | 決算額 | 構成比 | 決算額 | 構成比 | |
| 義務的経費 | 人件費 | 1,777,787 | 49.9% | 1,722,299 | 50.3% | 55,488 |
| | 扶助費 | 2,426,208 | | 2,286,758 | | 139,450 |
| | 公債費 | 896,089 | | 886,718 | | 9,371 |
| 投資的経費 | 投資的経費 | 1,379,423 | 13.5% | 1,202,229 | 12.4% | 177,194 |
| 一般行政経費 | 物件費 | 1,239,702 | 22.5% | 1,182,485 | 22.7% | 57,217 |
| | 補助費等 | 987,737 | | 944,356 | | 43,381 |
| | 維持補修費 | 65,208 | | 77,526 | | △ 12,318 |
| その他経費 | 繰出金 | 1,394,909 | 14.1% | 1,360,456 | 14.6% | 34,453 |
| | 積立金 | 43,230 | | 62,402 | | △ 19,172 |
| | 投資・出資・貸付金 | 1,300 | | 1,300 | | 0 |
| 合計 | | 10,211,593 | 100.0% | 9,726,529 | 100.0% | 485,064 |

出典：総務省決算カード

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

第2章 学校施設の実態

平成22年度以降の歳出の推移をみると、高齢化に伴い「扶助費」が年々増加していることがわかります。

今後も人口減少や更なる高齢化の進展に伴い、扶助費等の増加に加え、後期高齢者医療費や介護保険等の負担が増大していくことが考えられます。



図-2-13 歳出（一般会計）の推移

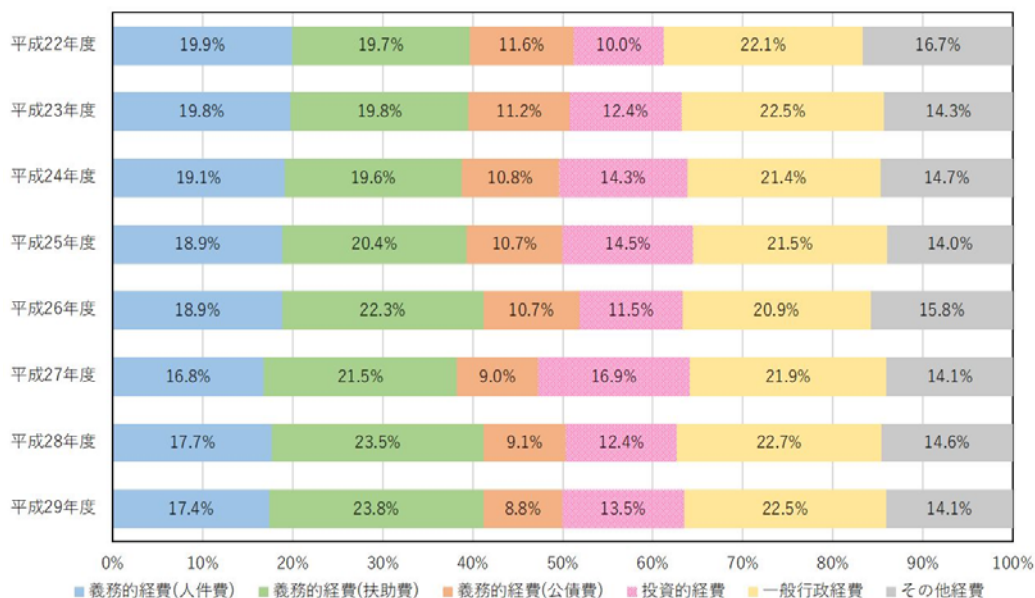


図-2-14 歳出（一般会計）の割合

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

2. 運営状況・活用状況の把握

(1) 公共施設全体の保有状況

本町の建築系公共施設は、平成29年度末現在、全体で92棟、延床面積102,576㎡となります。

用途別合計の延床面積が多い順に学校教育系施設、公営住宅、上下水道施設となっています。小学校、中学校、幼稚園を合わせた学校施設の施設数は15棟、延床面積は44,478㎡となっており、全体の4割以上(43.4%)を占めています。

表-2-7 公共施設の用途別施設数

| 大分類 | 中分類 | 小分類 | 棟数 | 延床面積 (㎡) | 建物の構成比(%) | |
|--------|----------------------|-----------------|--------|-------------|-----------|--------|
| | | | | | 小分類 | 大分類 |
| 学校教育施設 | 学校教育系施設 | 学校 (南端小・中含む) | 10 | 42,635 | 41.6% | 41.6% |
| 公営住宅 | 公営住宅 | 公営住宅 | 5 | 19,397 | 18.9% | 18.9% |
| 町民利用施設 | 文化系施設 | 集会施設等 | 8 | 6,203 | 6.0% | 36.7% |
| | 社会教育系施設 | 歴史資料館等 | 5 | 2,284 | 2.2% | |
| | スポーツ・ リクリエーション系施設 | スポーツ施設 | 5 | 3,586 | 3.5% | |
| | 学校教育系施設(幼稚園) | 幼稚園 | 5 | 1,843 | 1.8% | |
| | 保険・福祉施設 | 保険施設 高齢福祉施設等 | 1 | 3,613 | 3.5% | |
| | | | 1 | | | |
| | 行政系施設 | 庁舎等 消防施設 | 1 | 7,993 | 7.8% | |
| | | | 21 | | 0.0% | |
| | 公園 | 公園 | 15 | 1,031 | 1.0% | |
| 上水道施設 | 上水道施設 | 6 | 11,141 | 10.9% | | |
| 下水道施設 | 下水道施設 | 4 | | | | |
| その他 | その他 | その他 | 5 | 2,850 | 2.8% | 2.8% |
| 合計 | | | 92 | 102,576 | 100.0% | 100.0% |

資料：日出町公共施設等総合管理計画(平成29年3月)

第2章 学校施設の実態

(2) 学校施設の保有状況

本町の小学校5校、中学校2校、幼稚園5園の全12施設の建物のうち、延床面積200㎡未満の部室、倉庫、トイレ等の小規模な建物を除きプール専用付属室を加えた施設一覧を表-2-8に示します。

小学校・中学校のほとんどの校舎建物は鉄筋コンクリート造（RC造）、鉄骨造（S造）もしくは木造（W造）であり、旧耐震基準の建物で耐震性が基準値以下の建物は全て耐震化が完了しています。

表-2-8 対象施設一覧（学校施設）

| 学校名 | 開校年度 | 通し番号 | 建物名称 | 棟番号 | 構造 | 階数(階) | 建築年度 | 経過年数 | 耐震基準 | 延床面積(m ²) |
|-----|------------------|------|-------------|------|-----|-------|------|-------|-------|-----------------------|
| 豊岡小 | 1916年 (大正5年) | 1 | プール専用付属室 | 5 | S造 | 1 | 1971 | 48 | | 28 |
| | | 2 | プール専用付属室 | 6 | S造 | 1 | 1971 | 48 | 新 | 11 |
| | | 3 | 教室棟 | 7 | RC造 | 3 | 1981 | 38 | 旧 | 1,607 |
| | | 4 | 屋内運動場 | 8-1 | RC造 | 2 | 1993 | 26 | 新 | 1,120 |
| | | | クラブハウス | 8-2 | RC造 | 2 | 1993 | 26 | 新 | 270 |
| | | 5 | 管理教室棟 | 13 | RC造 | 4 | 2013 | 6 | 新 | 4,511 |
| | | | 小計 | | | - | | | 7,547 | |
| 日出小 | 1873年 (明治6年) | 6 | 屋内運動場 | 5 | RC造 | 2 | 2003 | 16 | 新 | 1,684 |
| | | 7 | プール専用付属室 | 6 | W造 | 1 | 1971 | 48 | | 10 |
| | | 8 | プール専用付属室 | 7 | W造 | 1 | 1973 | 46 | | 27 |
| | | 9 | 特別教室棟 | 8 | RC造 | 3 | 1984 | 35 | 新 | 1,118 |
| | | 10 | 管理教室棟 | 12 | RC造 | 4 | 2001 | 18 | 新 | 3,068 |
| | | | 小計 | | - | | | | | 5,907 |
| 藤原小 | 1890年 (明治23年) | 11 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 3 | 1980 | 39 | 旧 | 1,944 |
| | | 12 | 屋内運動場 | 3 | S造 | 1 | 1984 | 35 | 新 | 750 |
| | | 13 | 教室棟 | 6 | RC造 | 3 | 1986 | 33 | 新 | 672 |
| | | 14 | プール専用付属室 | 12-1 | W造 | 1 | 1990 | 29 | | 21 |
| | | | プール専用付属室 | 12-2 | W造 | 1 | 1990 | 29 | | 22 |
| | | 15 | 教室棟 | 13 | RC造 | 3 | 2002 | 17 | 新 | 347 |
| | 小計 | | - | | | | | 3,756 | | |
| 川崎小 | 1874年 (明治7年) | 16 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 3 | 1978 | 41 | 旧 | 2,405 |
| | | | エレベーター | 11 | S造 | 3 | 1998 | 21 | 新 | 29 |
| | | 17 | 屋内運動場 | 4 | S造 | 1 | 1983 | 36 | 新 | 752 |
| | | 18 | プール専用付属室 | 6 | S造 | 1 | 1983 | 36 | | 22 |
| | | 19 | 教室棟 | 8 | RC造 | 3 | 1986 | 33 | 新 | 929 |
| | 小計 | | - | | | | | 4,137 | | |
| 大神小 | 1874年 (明治7年) | 20 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 3 | 2006 | 13 | 新 | 2,464 |
| | | 21 | 教室棟 | 2 | RC造 | 3 | 1981 | 38 | 旧 | 1,882 |
| | | 22 | 屋内運動場 | 4 | S造 | 1 | 1981 | 38 | 旧 | 734 |
| | | 23 | 倉庫・プール専用付属室 | 15 | RC造 | 1 | 2005 | 14 | 新 | 65 |
| | | | 小計 | | - | | | | | 5,145 |
| 日出中 | 1950年 (昭和25年) | 24 | 管理教室棟 | 1-1 | RC造 | 4 | 1975 | 44 | 旧 | 2,852 |
| | | | 身障者トイレ | 14 | RC造 | 1 | 2001 | 18 | 新 | 7 |
| | | 25 | 教室棟 | 1-2 | RC造 | 4 | 1979 | 40 | 旧 | 2,469 |
| | | 26 | プール専用付属室 | 11 | S造 | 1 | 1983 | 36 | | 43 |
| | | 27 | 教室棟 | 12 | RC造 | 3 | 1987 | 32 | 新 | 1,151 |
| | | 28 | 屋内運動場 | 13 | S造 | 2 | 1987 | 32 | 新 | 1,370 |
| | 小計 | | - | | | | | 7,892 | | |
| 大神中 | 1947年 (昭和22年) | 29 | 屋内運動場 | 9 | RC造 | 2 | 1968 | 51 | 旧 | 869 |
| | | 30 | プール専用付属室 | 10 | S造 | 1 | 1977 | 42 | | 53 |
| | | 31 | 管理教室棟 | 11 | RC造 | 3 | 1983 | 36 | 新 | 2,798 |
| | | | 小計 | | - | | | | | 3,720 |
| 豊岡幼 | 1953年 (昭和28年) | 35 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 1 | 1981 | 38 | 旧 | 438 |
| | 小計 | | - | | | | | 438 | | |
| 日出幼 | 1958年 (昭和33年) | 32 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 1 | 1977 | 42 | 旧 | 306 |
| | 小計 | | - | | | | | 306 | | |
| 藤原幼 | 1958年 (昭和33年) | 36 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 1 | 1974 | 45 | 旧 | 103 |
| | | 37 | ホール | 3 | RC造 | 1 | 1998 | 21 | 新 | 95 |
| | | | 小計 | | - | | | | | 278 |
| 川崎幼 | 1954年 (昭和29年) | 33 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 1 | 1982 | 37 | 新 | 239 |
| | | 32 | 管理教室棟 | 2 | RC造 | 1 | 1982 | 37 | 新 | 176 |
| | | | 小計 | | - | | | | | 415 |
| 大神幼 | | 38 | 管理教室棟 | 1 | RC造 | 1 | 1982 | 37 | 新 | 349 |
| | 小計 | | - | | | | | 349 | | |

※経過年数は令和元年(2019年)時点

和1年度 公立学校施設台帳

※原則として200㎡以下の建物は除くが、一部の主要建物は含むものとする。

赤枠囲みの範囲内は一体的な構造として、計画上、一棟の取り扱いとする

学校施設の築年別整備状況を見ると、旧耐震基準（昭和56年以前）によるものが19棟、床面積で1.7万㎡、新耐震基準（昭和57年以降）によるものが19棟、床面積で2.3万㎡となっており、旧耐震基準の建物は4割強を占めています。

経過年数では、築50年以上が869㎡(2.2%)、築40年から49年までが1.0万㎡(26%)、築30年から39年までが1.5万㎡(38%)となっており、築30年以上を合わせると29棟(76%)、床面積2.6万㎡(66%)となっています。

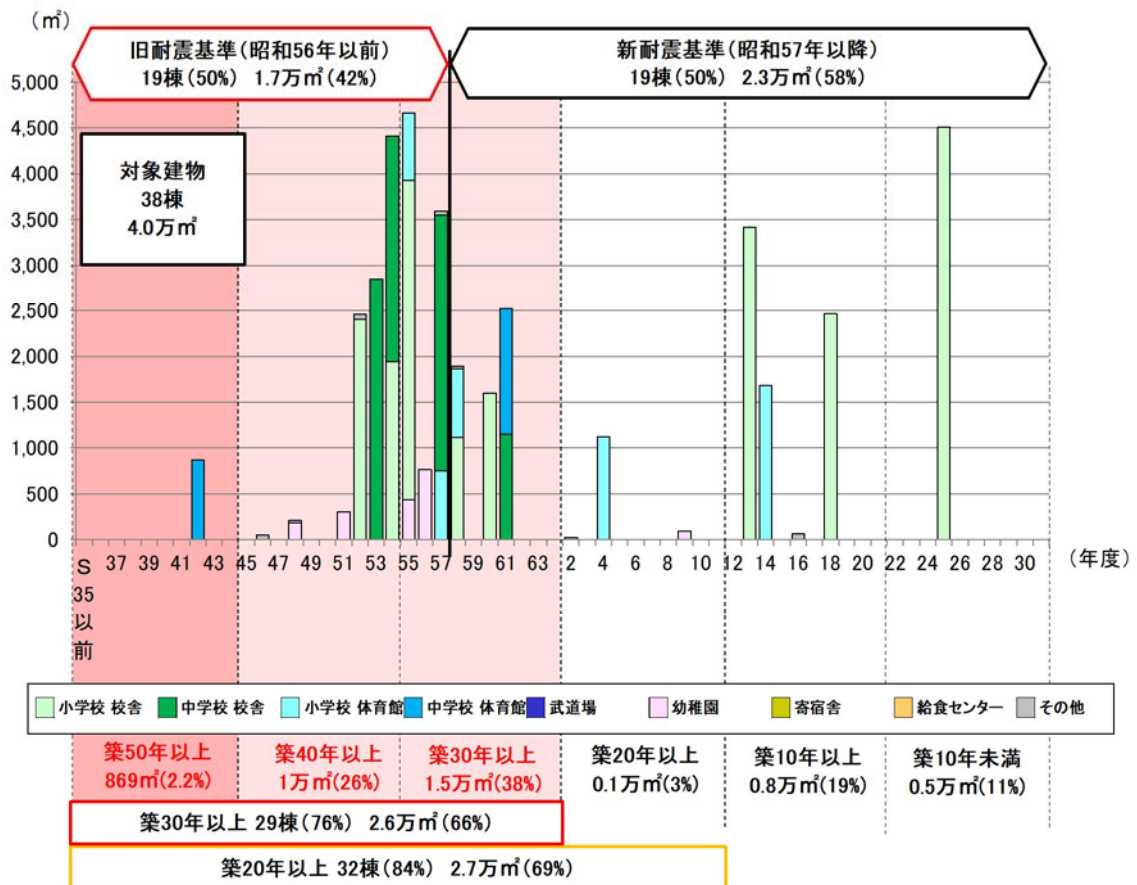


図-2-15 学校施設等の築年別建物状況

※作図のプログラムにより、面積は万㎡、比率が整数になっています。

第2章 学校施設の実態

(3) 児童・生徒数及び学級数の変化

① 児童・生徒数の変化

平成22年度以降の町内における過去10年間の小学校児童数、中学校生徒数及び幼稚園園児数、は表-2-9、図-2-16のとおりです。児童・生徒数・園児数共に横ばい傾向にあります。

表-2-9 児童・生徒数の変化

小学校 児童数

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡小学校 | 424 | 435 | 434 | 441 | 454 | 452 | 436 | 414 | 418 | 395 |
| 日出小学校 | 407 | 400 | 413 | 430 | 421 | 409 | 388 | 412 | 413 | 394 |
| 藤原小学校 | 187 | 193 | 193 | 179 | 180 | 185 | 187 | 187 | 208 | 208 |
| 川崎小学校 | 382 | 375 | 378 | 375 | 374 | 375 | 384 | 374 | 371 | 366 |
| 大神小学校 | 290 | 285 | 270 | 284 | 281 | 281 | 257 | 248 | 236 | 219 |
| 合計 | 1,690 | 1,688 | 1,688 | 1,709 | 1,710 | 1,702 | 1,652 | 1,635 | 1,646 | 1,582 |

中学校 生徒数

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 日出中学校 | 662 | 692 | 675 | 675 | 682 | 686 | 697 | 688 | 696 | 700 |
| 大神中学校 | 130 | 139 | 134 | 129 | 130 | 119 | 142 | 140 | 143 | 128 |
| 合計 | 792 | 831 | 809 | 804 | 812 | 805 | 839 | 828 | 839 | 828 |

幼稚園 園児数

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡幼稚園 | 53 | 47 | 43 | 54 | 42 | 40 | 55 | 43 | 35 | 47 |
| 日出幼稚園 | 37 | 41 | 47 | 38 | 48 | 34 | 53 | 46 | 39 | 34 |
| 藤原幼稚園 | 15 | 12 | 15 | 23 | 21 | 16 | 19 | 28 | 14 | 9 |
| 川崎幼稚園 | 39 | 45 | 38 | 47 | 45 | 53 | 31 | 42 | 47 | 43 |
| 大神幼稚園 | 27 | 18 | 26 | 23 | 14 | 22 | 13 | 15 | 16 | 16 |
| 合計 | 118 | 116 | 126 | 131 | 128 | 125 | 116 | 131 | 116 | 102 |

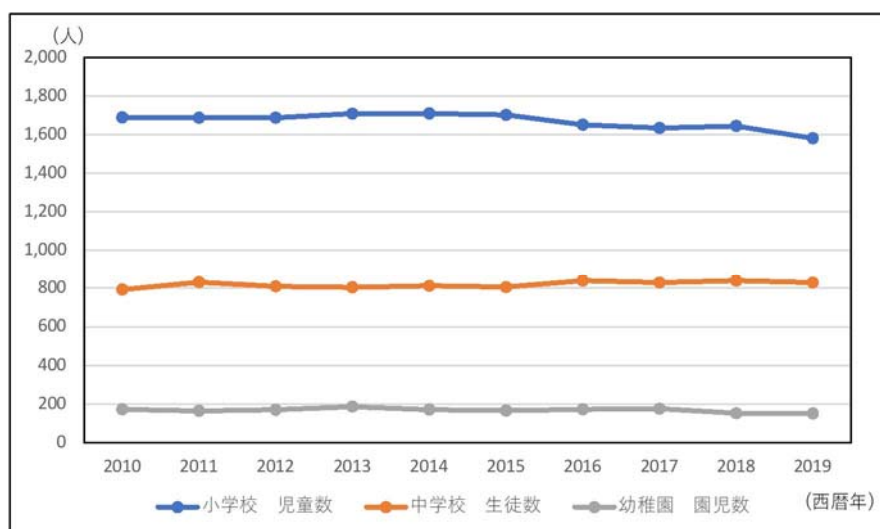


図-2-16 児童数・生徒数の変化

② 学級数の変化

平成22年度以降の町内における過去10年間の小学校児、中学校、幼稚園の学級数は表2-10のとおりです。学級数は横ばい傾向にあります。

児童・生徒数と学級数の変化を基にした1学級あたりの児童・生徒数は、図-2-17のとおりです。こちらも横ばい傾向にあります。

表-2-10 学級数の変化

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡小学校 | 15 | 14 | 14 | 15 | 15 | 15 | 14 | 14 | 13 | 13 |
| 日出小学校 | 14 | 13 | 13 | 14 | 14 | 14 | 12 | 13 | 13 | 14 |
| 藤原小学校 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 7 | 6 | 7 | 7 |
| 川崎小学校 | 13 | 13 | 13 | 14 | 14 | 13 | 13 | 13 | 12 | 14 |
| 大神小学校 | 13 | 13 | 11 | 12 | 12 | 12 | 11 | 10 | 9 | 7 |
| 合計 | 61 | 59 | 57 | 61 | 61 | 60 | 57 | 56 | 54 | 55 |

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 日出中学校 | 20 | 21 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |
| 大神中学校 | 5 | 6 | 6 | 5 | 5 | 4 | 5 | 5 | 6 | 5 |
| 合計 | 25 | 27 | 26 | 25 | 25 | 24 | 25 | 25 | 26 | 25 |

| 学校名 | 2010 (H22) | 2011 (H23) | 2012 (H24) | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡幼稚園 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 日出幼稚園 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 藤原幼稚園 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 川崎幼稚園 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 大神幼稚園 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 合計 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 | 6 |

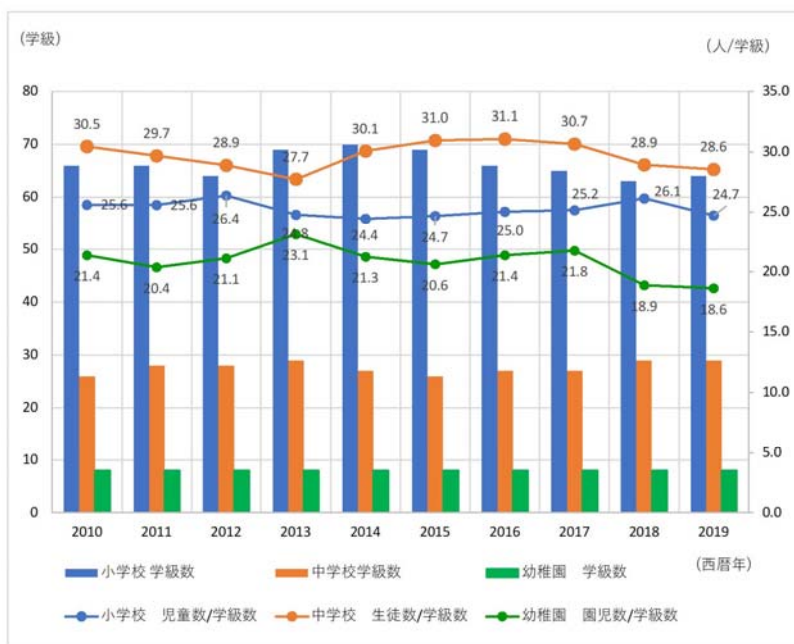


図-2-17 学級数及び1学級あたり児童数・生徒数の変化

第2章 学校施設の実態

(4) 教師数の変化

平成22年度以降の町内における過去10年間の小学校、中学校および幼稚園の教師数は表-2-11、図-2-18のとおりです。小学校の教師数は減少傾向、中学校の教師数は増加傾向になっています。

表-2-11 教師数の変化

小学校 教員数

| 学校名 | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡小学校 | 26 | 26 | 25 | 25 | 24 | 24 | 24 |
| 日出小学校 | 25 | 24 | 23 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 藤原小学校 | 12 | 13 | 13 | 14 | 14 | 15 | 15 |
| 川崎小学校 | 25 | 25 | 27 | 25 | 26 | 24 | 24 |
| 大神小学校 | 25 | 22 | 22 | 21 | 20 | 18 | 15 |
| 合計 | 113 | 110 | 110 | 107 | 107 | 105 | 103 |

中学校 教員数

| 学校名 | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 日出中学校 | 41 | 43 | 42 | 42 | 43 | 46 | 48 |
| 大神中学校 | 16 | 17 | 13 | 13 | 13 | 15 | 14 |
| 合計 | 57 | 60 | 55 | 55 | 56 | 61 | 62 |

幼稚園 教員数

| 学校名 | 2013 (H25) | 2014 (H26) | 2015 (H27) | 2016 (H28) | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (H31) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡幼稚園 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 日出幼稚園 | 3 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 藤原幼稚園 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | 2 | 3 |
| 川崎幼稚園 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 3 |
| 大神幼稚園 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 合計 | 11 | 12 | 11 | 12 | 12 | 12 | 12 |

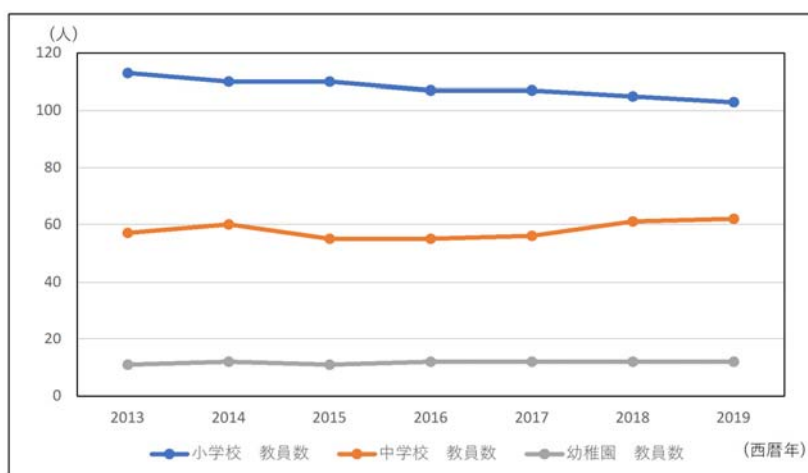


図-2-18 教師数の変化

(5) 学校施設の配置状況

本町の学校施設の配置をみると、豊岡校区、日出校区、川崎校区の3地区は平成7年から平成27年にかけての人口が常に増加傾向にあり平成31年人口は各々全人口の20%を超えています。藤原校区、大神校区は横ばい傾向にあり、全人口の10%台を占めています。

表-2-12 地区別の学校施設配置状況

単位：人

| 地区 | | | 小学校区 | | | 中学校区 | | | 幼稚園校区 | | |
|------|-------|--------|------|-----|-------|------|-----|-------|-------|-----|-------|
| 豊岡校区 | H31実数 | 7,333 | 豊岡小 | 児童数 | 395 | 日出中 | 生徒数 | 700 | 豊岡幼 | 園児数 | 34 |
| | 比率 | 25.9% | | 比率 | 25.0% | | | | | 比率 | 22.8% |
| 日出校区 | H31実数 | 5,935 | 日出小 | 児童数 | 394 | | | | 日出幼 | 園児数 | 43 |
| | 比率 | 20.9% | | 比率 | 24.9% | | 比率 | 28.9% | | | |
| 藤原校区 | H31実数 | 3,867 | 藤原小 | 児童数 | 208 | | 比率 | 84.5% | 藤原幼 | 園児数 | 47 |
| | 比率 | 13.6% | | 比率 | 13.1% | | | | | 比率 | 31.5% |
| 川崎校区 | H31実数 | 6,148 | 川崎小 | 児童数 | 366 | 川崎幼 | | | 園児数 | 9 | |
| | 比率 | 21.7% | | 比率 | 23.1% | | 比率 | 6.0% | | | |
| 大神校区 | H31実数 | 5,068 | 大神小 | 児童数 | 219 | 大神中 | 生徒数 | 128 | 大神幼 | 園児数 | 16 |
| | 比率 | 17.9% | | 比率 | 13.8% | | 比率 | 15.5% | | 比率 | 10.7% |
| 合計 | H31実数 | 28,351 | 合計 | 児童数 | 1,582 | 合計 | 生徒数 | 828 | 合計 | 園児数 | 149 |
| | 比率 | 100% | | 比率 | 100% | | 比率 | 100% | | 比率 | 100% |

資料：住民基本台帳
平成31年4月30日

平成31年学校施設台帳

第2章 学校施設の実態

本町の校区区分は、豊岡地区、南端地区が豊岡小学校・豊岡幼稚園の校区、日出地区が日出小学校・日出幼稚園の校区、藤原地区が藤原小学校・藤原幼稚園の校区、川崎地区が川崎小学校・川崎幼稚園の校区、大神地区、真那井地区が大神小学校・大神幼稚園の校区となっており、豊岡、南端、日出、藤原地区が日出中学校の校区、川崎、大神、真那井地区が大神中学校の校区となっております。



図-2-19 校区区分図

(6) 学校施設の維持管理コスト

① 管理費の推移

本町の全小中学校幼稚園の管理費（光熱水費(電気、ガス、上水道、下水道)、修繕費、委託費)に関する平成26年度から平成30年度までの5年間の年平均は、光熱水費が22,880千円/年、修繕費が16,810千円/年、委託費が9,091千円/年、合計で48,781千円/年となっています。

表-2-13 学校施設の管理費の推移

| 単位：円 | | | | | | | |
|------------|---------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 学校名 | 区分 | 平成26年度 (2014年度) | 平成27年度 (2015年度) | 平成28年度 (2016年度) | 平成29年度 (2017年度) | 平成30年度 (2018年度) | 平均(円/年) |
| 豊岡小 | 光熱水費(円) | 3,374,669 | 3,338,982 | 2,952,732 | 3,234,409 | 3,640,719 | 3,308,302 |
| 日出小 | | 2,902,325 | 3,088,337 | 3,192,132 | 3,152,410 | 3,211,268 | 3,109,294 |
| 藤原小 | | 1,982,393 | 1,993,256 | 1,791,190 | 1,931,456 | 2,199,958 | 1,979,651 |
| 川崎小 | | 2,265,860 | 2,379,623 | 2,870,569 | 2,673,122 | 2,906,368 | 2,619,108 |
| 大神小 | | 2,900,267 | 2,782,244 | 2,866,850 | 3,087,956 | 3,074,137 | 2,942,291 |
| 計 (小学校) | 光熱水費(円) | 13,425,514 | 13,582,442 | 13,673,473 | 14,079,353 | 15,032,450 | 13,958,646 |
| 日出中 | 光熱水費(円) | 5,847,058 | 4,523,529 | 4,471,541 | 4,644,499 | 4,750,468 | 4,847,419 |
| 大神中 | | 2,300,613 | 2,120,851 | 2,106,717 | 2,215,746 | 2,386,602 | 2,226,106 |
| 計 (中学校) | 光熱水費(円) | 8,147,671 | 6,644,380 | 6,578,258 | 6,860,245 | 7,137,070 | 7,073,525 |
| 豊岡幼 | 光熱水費(円) | 501,825 | 473,081 | 508,667 | 515,400 | 518,674 | 503,529 |
| 日出幼 | | 399,330 | 360,669 | 402,488 | 447,968 | 441,043 | 410,300 |
| 藤原幼 | | 284,130 | 257,644 | 271,231 | 297,913 | 344,651 | 291,114 |
| 川崎幼 | | 327,153 | 322,895 | 308,562 | 347,377 | 366,815 | 334,560 |
| 大神幼 | | 268,561 | 292,803 | 274,337 | 330,983 | 375,423 | 308,421 |
| 計 (幼稚園) | 光熱水費(円) | 1,780,999 | 1,707,092 | 1,765,285 | 1,939,641 | 2,046,606 | 1,847,925 |
| 計 | 光熱水費(円) | 23,354,184 | 21,933,914 | 22,017,016 | 22,879,239 | 24,216,126 | 22,880,096 |
| | 修繕費※(円) | 21,684,892 | 12,304,729 | 13,783,556 | 14,794,033 | 21,483,799 | 16,810,202 |
| | 委託費※(円) | 9,999,952 | 6,928,793 | 9,719,866 | 9,402,716 | 9,406,696 | 9,091,605 |
| 管理費 合計(円) | | 55,039,028 | 41,167,436 | 45,520,438 | 47,075,988 | 55,106,621 | 48,781,902 |

※修繕費と委託費は施設毎の支出額の算出が困難であるため、全体で表示しています。

資料：日出町資料

第2章 学校施設の実態

本町の全小中学校幼稚園の管理費は、各項目値も合計値も平成27年度以降は増加しています。

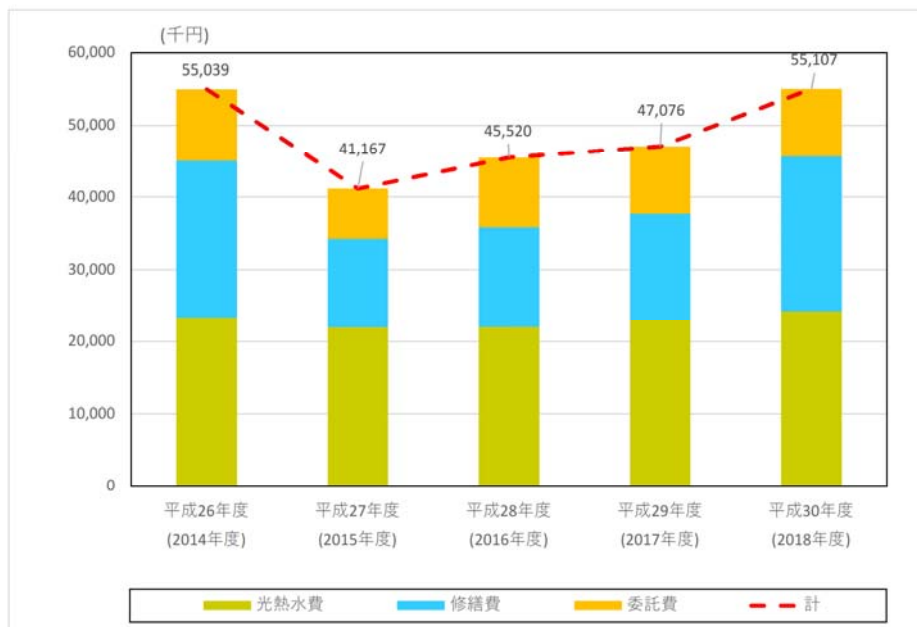


図-2-20 学校施設における管理費の推移

② 改修に係る工事費の推移

全小中学校幼稚園の改修に係る工事費の平成26年度から平成30年度までの5年間の合計は548,879千円で、年平均は109,776千円/年となっています。

表-2-14 学校改修に係る工事費の推移

工事費

| 学校名 | 平成26年度 (2014年度) | 平成27年度 (2015年度) | 平成28年度 (2016年度) | 平成29年度 (2017年度) | 平成30年度 (2018年度) | 平均(円) |
|---------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|------------|
| 小学校 | 11,999,880 | 2,706,480 | 19,827,720 | 9,930,600 | 227,721,996 | 54,437,335 |
| 中学校 | 9,999,720 | 6,704,640 | 4,253,040 | 193,478,436 | | 53,608,959 |
| 幼稚園 | 23,727,600 | | 25,070,040 | | 13,458,960 | 20,752,200 |
| 工事費計(円) | 45,727 | 9,411 | 49,151 | 203,409 | 241,181 | 109,776 |

③ 維持管理コストの推移（管理費＋工事費）

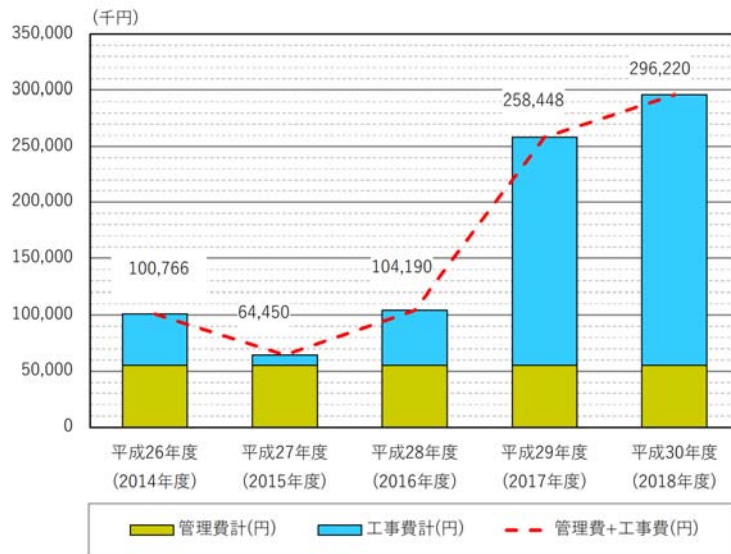


図-2-21 維持管理コストの推移

全小中学校に係る維持管理コスト（管理費＋工事費）を年度別で見ると、平成27年度以降は増加しています。特に平成29年度、30年度の工事費が突出しています。これは小学校、中学校のエアコン整備工事が実施されたことによるものです。

④ 補強工事費

平成22年度～平成25年度にかけては、耐震補強工事が行われました。その費用は以下のとおりです。

表-2-15 耐震補強工事費

| 工事年度 | 施設名 | 工事内容 | 工事費(円) | 合計(円) |
|-------------------------|---------------------------|--|-------------|-------------|
| 平成22年度 (2010年度) | 豊岡小学校 (特別教室棟) | 耐震補強 ・ 屋上防水改修 ・ 外壁改修工事 | 33,498,150 | 33,498,150 |
| | 川崎小学校 (管理教室棟) | 耐震補強：屋上防水改修・外壁改修工事 内壁改修、内外壁塗替え・シート防水にて改修 増築棟：外壁改修・防水改修 | 76,862,100 | 76,862,100 |
| 平成24年度 (2012年度) | 日出中学校 (管理教室棟) (教室棟) | 耐震補強 ・ 外壁改修 ・ 屋上防水改修 ・ 機械設備改修工事 | 189,804,300 | 189,804,300 |
| 平成25年度 (2013年度) | 藤原小学校 (管理棟) | 耐震補強 ・ 外壁改修 ・ 屋上防水改修工事 | 94,039,050 | 94,039,050 |
| | 大神小学校 | 屋内運動場 耐震補強及び屋根防水改修工事 | 63,822,486 | 63,822,486 |
| | | 特別教室棟 耐震補強及び屋上防水・外壁改修工事 | | |
| | 大神中学校 | 屋内運動場 耐震補強及び屋根防水・外壁改修工事 | 55,187,664 | 55,187,664 |
| 藤原幼稚園 日出幼稚園 豊岡幼稚園 | 耐震改修工事 | 11,686,500 | 11,686,500 | |
| | | | 5年間合計(円) | 524,900,250 |
| | | | 年平均(円/年) | 104,980,050 |

資料：日出町資料

(7) 学校施設の実態を踏まえた課題

本町には、小学校が5校、中学校が2校、幼稚園が5園あり、15歳未満の人口(表-2-2、図-2-16を参照)、児童数・生徒数(表-2-9、図-2-16を参照)は横ばい傾向にあります。

これまでに述べたように、本町の学校施設等は昭和40年代から昭和50年代にかけて建築された建物が多くあります(図-2-15を参照)。建物構造の半数は、鉄筋コンクリート造(RC造)(表-2-8を参照)で建てられ、耐震診断結果に基づいて耐震補強・大規模改修工事を実施してきました。

しかしながら、建築から長い年数が経過して建物の老朽化が進んでいるとともに設備の不具合もあり、近い将来に改築を含めた対策が必要となっています。

また、児童・生徒数が少ない小規模校(図-2-15を参照)が3校あり、今後、人口減少や少子化が進めば、学校規模の適正化についての検討が必要になってきます。

さらに、教育内容や教育方法等の多様化、防災機能整備、バリアフリー化、環境への配慮など学校施設に求められる時代のニーズに対応するための対策が課題となっています。

① 厳しい財政状況を勘案した学校施設の長期保全への取り組み

平成30年度の一般会計の決算における自主財源の割合は、歳入総額の36.4%(表-2-5を参照)となっており、将来的な人口減少に伴い、地方税も減少することが予測されます。

一方、歳出においては、扶助費が増加する傾向(図-2-13を参照)を踏まえると、財政状況がますます厳しくなります。

本町の公共施設は、92施設、総延床面積102,576㎡を保有している中で、小中学校を合わせた学校施設は12件あります(表-2-7を参照、南端小・中を除く)。

これらの学校施設は、近い将来に改築や大規模改修を行う必要があり、町の財政の大きな負担となることが考えられます。

このため、学校施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、長期的な予算配分を確立していくことが必要です。

② 学校施設の維持・改修など総合的な対応

学校施設の76%が築30年以上(図-2-15を参照)と老朽化が進んでいる中で、建設当時に比べ大きく変化している多様な学習内容に応じた高機能かつ多機能な施設環境の必要性が高まっています。

また、防災対策、バリアフリー対策、トイレの洋式化等の学習・生活空間としての安全性や快適性の向上を図るほか、環境負荷の低減対策等の様々な配慮が必要となっています。

施設の改修にあたっては、建築時の状態に戻すのではなく、その機能や性能を現在の学校等が求められている水準まで引き上げる必要があります。その際には、安全・安心な施設環境の確保、教育環境の質的向上、地域コミュニティの拠点形成を目指して再生を行うことが重要です。

③ 小中学校の規模・配置の適正化の検討

本町の児童・生徒数は減少しておりませんが、表-2-15 に示すように国が定める大規模校、適正規模の学校は本町では4校あり、大神中学校が過小規模校、藤原小学校、大神小学校が小規模校となっています。

このため、将来を見据えた小中学校の規模や配置の適正化が課題となっていますが、その検討にあたっては児童・生徒にとって望ましい教育環境はどうあるべきかという観点に立ち、保護者や地域住民等の理解や協力を得ながら進めていくことが必要です。

表-2-16 学校規模の分類

| | 過小規模校 5学級以下 | 小規模校 6～11学級 | 適正規模校 12～18学級 | 大規模校 19～30学級 | 過大規模校 31学級以上 |
|-----|----------------|------------------------|--|-----------------|-----------------|
| 小学校 | — | 藤原小学校 (7) 大神小学校 (7) | 豊岡小学校 (13) 日出小学校 (14) 川崎小学校 (14) | — | — |
| | 過小規模校 5学級以下 | 小規模校 6～11学級 | 適正規模校 12～18学級 | 大規模校 19～30学級 | 過大規模校 31学級以上 |
| 中学校 | 大神中学校 (5) | — | — | 日出中学校 (20) | — |

平成31年学校施設台帳

3. 学校施設の老朽化状況

(1) 学校施設の老朽化状況の把握

① 老朽化状況の評価

施設の健全性・劣化状況を把握し評価するため、学校施設等12施設の主要建物38棟（プール専用付属室を含む）を対象に、学校施設台帳や耐震診断結果の整理を行うとともに、目視による現地調査を行い、屋上・外壁等の実態把握を行いました。

「屋根・屋上」、「外壁」は、以下に示す劣化状況調査票を基に、各項目について劣化状況の確認と劣化具合の写真を撮影し評価を行いました。

また、「内部仕上」、「電気設備」、「機械設備」は経過年数により評価を行い、それらを基に総合的に施設の健全度として点数化を行いました。（大規模改造が実施された施設は、実施後の経過年数により評価）

【劣化状況調査票】

| | | | | | | | | |
|------|------|----------------|------|---------|-----|-----|---|--|
| 通し番号 | | | 学校番号 | | | 調査日 | | |
| 建物名 | | | | | 記入者 | | | |
| 棟番号 | | | 建築年度 | 年度(年度) | | | | |
| 構造種別 | 延床面積 | m ² | 階数 | 地上 | 階 | 地下 | 階 | |

| 部位 | 仕様 (該当する項目にチェック) | 工事履歴(部位の更新) | | 劣化状況 (複数回答可) | | 特記事項 | 評価 |
|---|--|-------------|------------------------|---|-----|------|----|
| | | 年度 | 工事内容 | 箇所数 | 箇所数 | | |
| 1 屋根 屋上 | <input type="checkbox"/> アスファルト保護防水 <input type="checkbox"/> アスファルト露出防水 <input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水 <input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板) <input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類) <input type="checkbox"/> その他の屋根 () | | | <input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある <input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある <input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある <input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある <input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある <input type="checkbox"/> 樋やルーフィングを目視点検できない <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある | | | |
| 2 外壁 | <input type="checkbox"/> 塗仕上げ <input type="checkbox"/> タイル張り、石張り <input type="checkbox"/> 金属系パネル <input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等) <input type="checkbox"/> その他の外壁 () <input type="checkbox"/> アルミ製サッシ <input type="checkbox"/> 鋼製サッシ <input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス | | | <input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある <input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある <input type="checkbox"/> 塗膜の剥がれ <input type="checkbox"/> タイルや石が割れている <input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りに漏水がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある <input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐食 <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある | | | |
| 3 内部 | 内部劣化箇所② | 内部劣化箇所③ | | | | | |
| 4 内部仕上 (床・壁・天井 (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等) | 修繕・点検項目 <input type="checkbox"/> 老朽改修 <input type="checkbox"/> エコ改修 <input type="checkbox"/> トイレ改修 <input type="checkbox"/> 法令適合 <input type="checkbox"/> 校内LAN <input type="checkbox"/> 空調設置 <input type="checkbox"/> 障害児等対策 <input type="checkbox"/> 防犯対策 <input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策 <input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策 <input type="checkbox"/> その他、内部改修工事 | 改修・点検年度 | 特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項) | | | | |
| 5 電気設備 | <input type="checkbox"/> 分電盤改修 <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事 <input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検 <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事 | | | | | | |
| 6 機械設備 | <input type="checkbox"/> 給水配管改修 <input type="checkbox"/> 排水配管改修 <input type="checkbox"/> 消防設備の点検 <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事 | | | | | | |
| 7 設備情報 | トイレのドライ化 太陽光発電 エレベーター 点字ブロック スロープ 木質化 屋上緑化 多目的トイレ 手すり | | | | | | |

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

| | |
|-----|----------|
| 健全度 | 0 / 100点 |
|-----|----------|

【評価指標】



| 目視による評価 (屋根・屋上、外壁) | | 経過年数による評価 (内部仕上、電気設備、機械設備) | |
|---|----|-------------------------------|---|
| 評価 | 基準 | 評価 | 基準 |
| 良好  劣化 | A | おおむね良好 | 良好  劣化 |
| | B | 部分的に劣化 (安全上・機能上：問題なし) | |
| | C | 広範囲に劣化 (安全上・機能上：不具合発生の見込み) | |
| | D | 早急に対応する必要がある | |
| | | A | 20年未満 |
| | | B | 20～40年 |
| | | C | 40年以上 |
| | | D | 経過年数に関わらず 著しい劣化事象がある |

図-2-22 評価指標

【健全度の算定】

健全度とは、各建物の5つの部位について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。部位のコスト配分を下表のように定め、健全度を100点満点で算定します。

表-2-16 部位の評価点

| 評価 | 評価点 |
|----|-----|
| A | 100 |
| B | 75 |
| C | 40 |
| D | 10 |

表-2-17 部位のコスト配分

| 部位 | コスト配分 |
|-------|-------|
| 屋根・屋上 | 5.1 |
| 外壁 | 17.2 |
| 内部仕上 | 22.4 |
| 電気設備 | 8.0 |
| 機械設備 | 7.3 |
| 合計 | 60.0 |

- ◆ 計算例：総和（部位の評価点×部位のコスト配分）÷ 60（コスト配分合計）

表：計算例

| 部位 | 評価 | → | 評価点例 | × | コスト配分 | = | 配分評価点 | |
|-------|----|---|------|---|-------|---|-------|-------|
| 屋根・屋上 | C | → | 40 | × | 5.1 | = | 204 | |
| 外壁 | D | → | 10 | × | 17.2 | = | 172 | |
| 内部仕上 | B | → | 75 | × | 22.4 | = | 1,680 | |
| 電気設備 | A | → | 100 | × | 8.0 | = | 800 | |
| 機械設備 | C | → | 40 | × | 7.3 | = | 292 | |
| 計 | | | | | | | | 3,148 |
| | | | | | | | | ÷60 |
| 健全度 | | | | | | | | 52 |

※健全度は、数値が小さいほど劣化が進んでいることを示す

【評価基準：屋根・屋上】

| 目視状況を写真事例に照らしてA、B、C、Dの4段階で評価する。 | | 劣化 | |
|---------------------------------|-------------------------------|----|---|
| 仕様 | 評価 | 良好 | 劣化 |
| 7x7アルト保護防水 | 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) | | 広範囲に、模様、幅広のひび割れ、排水不良があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。 |
| 7x7アルト露出防水 | 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) | | 広範囲に、ひび割れ、変質（腐蝕）、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水箇所がある。 |
| シート防水 | 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) | | 広範囲に、ふくれ、しわ、変質（腐蝕）、排水不良、土砂の堆積、雑草が見られ、最上階天井に漏水箇所がある。 |
| 塗膜防水 | 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) | | 広範囲に、剥離、めくれ、下地露出があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。 |
| 金属板（長尺、折板、平葺き） | 良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) | | 広範囲に、さび、はがれ、腐食、取付金物の損傷があり、最上階天井に漏水が複数箇所ある。 |

目視状況を写真事例に照らしてA、B、C、Dの4段階で評価する。

《解説》

《点検項目》

- ✓ 最上階の天井において、降雨時やその翌日の雨漏りがないか。または、雨漏りが原因と思われるシミやカビがないか。
- ✓ 防水面において、膨れ、割れ・破れ・穴開きなどがないか。
- ✓ 金属屋根においては、錆・損傷・腐食などがないか。
- ✓ 上記のような劣化事象の箇所数を記入。

《点検の留意点》

- ✓ ルーフドレイン（屋上排水口）や排水溝は、緩い勾配がつけられている屋上で、最も低い部分で、土砂などが溜まりやすくなっており、ここが詰まると屋上に水溜りができてしまい、劣化が進み、漏水が発生する恐れがある。
- ✓ 目視だけでなく歩行により、浮きや水ぶくれ等がないか確認する。
- ✓ パラペット立上り部分の防水端部で、割れ等がないか確認する。
- ✓ 屋内運動場の屋根は、容易に登れない場合は隣接する校舎の屋上等から観察する。
- ✓ 1箇所の劣化事象だけでなく、全体の経年状況等を踏まえる。
- ✓ 現状のまま放置すると、他の場所でも同じように劣化が進行する可能性がある場合は評価を1段階引き下げる。
- ✓ 現状として、降雨時に複数箇所雨漏りしている場合をD評価とする。判断を雨漏り痕で行う場合は概ね10箇所以上をD評価とする。ただし、屋上防水上をD評価とする。天井ボードは既存のままとなっている学校が多く、見極める必要がある。

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

【評価基準：外壁】

| 仕様 | Dの4段階で評価する。 | | | | 劣化 |
|--------------|--|--|---|---|----|
| | A | B | C | D | |
| 塗り仕上げ |  良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) |  部分的に、ひび割れ、変質・浮き、さび汁がある。 |  広範囲に、ひび割れ、亀甲状のひび割れ、変質・浮き、割がれ、さび汁があり、小規模な漏水がある。 |  広範囲に、剥落、爆裂、幅広いひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。 | |
| タイル張り 石張り |  良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) |  部分的に、ひび割れ、変質・浮き、はらみ、さび汁・シーリング材のひびがある。 |  広範囲に、ひび割れ、変質・浮き、はらみ、さび汁・シーリング材のひびがあり、小規模な漏水がある。 |  広範囲に、剥落、爆裂、幅広いひび割れがあり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。 | |
| 金属系 パネル |  良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) |  部分的に、さび、変質・シーリング材のひびがある。 |  広範囲に、さび、変質・シーリング材のひび、取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある。 |  広範囲に、さび、腐食、ぐらつき、取付金物の腐食があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。 | |
| セメント系 パネル |  良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) |  部分的に、ひび割れ、変質・変質・シーリング材のひびがある。 |  広範囲に、ひび割れ、変質・シーリング材のひび、取付金物のさびがあり、小規模な漏水がある。 |  欠落、ぐらつき、取付金物の腐食、シーリング材の欠落があり、内部の床に水たまり、漏水が複数箇所ある。 | |
| 窓 (サッシ) |  良好 (汚れている程度) (改修後10年以内) |  部分的に、変形・変質・シーリング材の硬化。 |  全体的に、変形・変質・さび、シーリング材の硬化、ひび割れが見られる。 |  全体的に腐食・損壊・開閉不良があり、漏水がある。 | |

目視状況を写真事例に照らしてA、B、C、Dの4段階で評価する。

《解説》

《点検項目》



- ✓ 外壁において、コンクリートが剥落し、鉄筋が露出している箇所はないか。
- ✓ 外壁の室内側において、雨漏りと思われるシミ垂れや塗膜の剥がれがないか。
- ✓ また、降雨時や翌日に床面に水溜りができてないか。
- ✓ 外装材（モルタル・タイル・吹き付け材などの仕上げ材）の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損などがないか。
- ✓ 建具枠、蟻番などの腐食、変形、ぐらつきなどがないか。
- ✓ 窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に硬化、切れ、剥れなどがないか。
- ✓ 上記のような劣化事象の箇所数を記入。

《点検の留意点》

- ✓ 目視によって外壁の状況を確認する。大きな損傷、変形、腐食などがないかを確認する。
- ✓ 外壁のタイル、モルタルなどに剥落やふくれ、浮きを発見した場合は、直ちに、周囲に立ち入りできないよう措置を行う。また、部分的に打診による浮きの確認をすることが望ましい。
- ✓ スチールサッシは、錆の影響による開閉不良、鍵の破損等について確認する必要がある。
- ✓ 現状として降雨時に複数箇所雨漏りしている場合はD評価とする。判断を雨漏り痕で行う場合は概ね10箇所以上をD評価とする。
- ✓ 鉄筋の露出は、概ね5箇所以上をD評価とする。

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

【評価基準：内部仕上、電気設備、機械設備】

| 当該する部位 | | CまたはDの事象(例) |
|----------|---|--|
| 内部 仕上 | <ul style="list-style-type: none"> ● 床、壁、天井 ● 内部開口部(扉、窓、防火戸) ● 室内表示、手すり、固定家具など ● 照明器具、衛生器具、冷暖房器具 | <ul style="list-style-type: none"> ● 内部仕上と設備機器について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・特定の教室のみの改修 ・天井張替え、壁の塗り替え、照明器具交換など、部位、機器のみの改修工事 ● 広範囲(25%以上の面積)または箇所(5か所以上)に劣化事象がみられる場合は、評価を1段階下げたことを目安とする。    |
| | 電気設備 | <ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の分電盤・配線・配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・変電設備の更新 ・防災設備、放送設備など、単独設備の更新 (評価例) ・視聴覚室やコンピュータ室などの改修(整備)はしているが、他の部分は40年以上経過している場合は、C評価 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>変電設備、自家発電設備、幹線設備は、学校施設の共用設備のため対象外とする。</p> </div> |
| 機械設備 | <ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管・ガス配管 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>受水槽、高置水槽、浄化槽、各種ポンプ、屋外配管は、共用設備のため対象外とする。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ● 建物内の給水配管・給湯配管・排水配管について、該当建物の概ね半分以上の部屋(床面積)にわたって行った改修工事の実施年度を基準とし、経過年数で評価する。 (対象外の工事の例) ・部分的な修繕等 (評価例) ・給水配管の更新済みで、排水配管は40年以上経過している場合は、C評価 ・給排水配管を一度も更新せず、40年以上経過している場合は、D評価 |

部位の全面的な改修年からの経過年数を基本にA、B、C、Dの4段階で評価する。

《解説》

内部仕上と設備は修繕・改修や点検の履歴を基に、経過年数により4段階で評価することを基本とする。ただし、現地目視により、右頁にあるような事象があれば、それらも加味して総合的に評価すること。

対象となる部位、及びC/D評価に該当する事象例を右表に示す。

- 《点検項目》
- ✓ 内部においては、床・壁・天井のコンクリートの亀裂やボード類の浮きや損傷などがないか。
 - ✓ 天井ボードの落下や床シートの剥がれなどにより安全性が損なわれているところがないか。
 - ✓ 設備機器においては、機器や架台に錆・損傷・腐食などがないか。
 - ✓ 設備機器に漏水・漏油などがないか。
 - ✓ 給水設備においては、使用水に赤水や異臭がないか。
 - ✓ 機器から異音はしていないか。
 - ✓ 保守点検や消防の査察などで是正措置等の指摘がないか。

《点検の留意点》

- ✓ 目視によって状況を確認する。大きな損傷、変形、腐食などがないかを確認する。
- ✓ 変電設備等の高圧機器は、フェンスの外から目視により確認する。
- ✓ 施設管理者からのヒアリングも有効。
- ✓ 目視で評価する場合、複数あるうち、1台の機器の劣化事象だけで判断するのではなく、設備全体として評価する。

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

学校調査番号順

■:築50年以上 ■:築30年以上 基準 2019

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

| 建物基本情報 | | | | | | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | | | |
|--------|--------|-------|----------|-----|----------|------|------|----|----|-----------------------|------|-----|----------|----|----|--------|------|--------|-----|------|------|------|----|-------------|---|--------------|
| 通し番号 | 学校調査番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 固定資産台帳番号 | 用途区分 | | 構造 | 階数 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | 耐震安全性 | | | 長寿命化判定 | | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | | 健全度(100点満点) | | |
| | | | | | | 学校種別 | 建物用途 | | | | 西暦 | 和暦 | 築年数 | 基準 | 診断 | 補強 | 調査年度 | | | | | | | | 圧縮強度(N/mm ²) 13.5N/mm ² | 試算上の区分 |
| 1 | 0255 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 5 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 28 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 2 | 0255 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 11 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 3 | 0255 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 7 | 2-122-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,607 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H21 | 35.2 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H22大規模改修(耐震) |
| 4 | 0255 | 豊岡小学校 | 屋内運動場 | 8 | 2-122-4 | 小学校 | 体育館 | RC | 2 | 1,120 | 1992 | H4 | 27 | 新 | - | - | - | 長寿命 | C | B | C | B | B | 59 | | |
| 5 | 0255 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 13 | 2-122-9 | 小学校 | 校舎 | RC | 4 | 4,511 | 2013 | H25 | 6 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | A | 100 | | |
| 6 | 0256 | 日出小学校 | 屋内運動場 | 5 | 2-119-4 | 小学校 | 体育館 | RC | 2 | 1,684 | 2002 | H14 | 17 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | A | A | A | 93 | | |
| 7 | 0256 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 10 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 8 | 0256 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 7 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 27 | 1973 | S48 | 46 | 旧 | | | | 改築 | B | C | C | C | D | 39 | | |
| 9 | 0256 | 日出小学校 | 特別教室棟 | 8 | 2-119-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,118 | 1983 | S58 | 36 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | B | B | 77 | | |
| 10 | 0256 | 日出小学校 | 管理教室棟 | 12 | 2-119-3 | 小学校 | 校舎 | RC | 4 | 3,068 | 2001 | H13 | 18 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | A | A | 84 | | |
| 11 | 0257 | 藤原小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-116-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,944 | 1979 | S54 | 40 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 31.4 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H25大規模改修(耐震) |
| 12 | 0257 | 藤原小学校 | 屋内運動場 | 3 | 2-116-3 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 750 | 1983 | S58 | 36 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | B | B | 77 | | |
| 13 | 0257 | 藤原小学校 | 教室棟 | 6 | 2-116-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 672 | 1985 | S60 | 34 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | B | B | 94 | | |
| 14 | 0257 | 藤原小学校 | プール専用付属室 | 12 | | 小学校 | その他 | W | 1 | 21 | 1990 | H2 | 29 | 新 | | | | 改築 | B | B | B | B | B | 75 | | |
| 15 | 0257 | 藤原小学校 | 教室棟 | 13 | 2-116-6 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 347 | 2001 | H13 | 18 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | A | A | 91 | | |
| 16 | 0258 | 川崎小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-111-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 2405 | 1977 | S52 | 42 | 旧 | 済 | 済 | H21 | 24.9 | 長寿命 | A | A | D | C | D | 47 | H22大規模改修(耐震) |
| 17 | 0258 | 川崎小学校 | 屋内運動場 | 4 | 2-111-3 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 752 | 1982 | S57 | 37 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | C | B | B | 71 | | |
| 18 | 0258 | 川崎小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 22 | 1983 | S58 | 36 | 新 | | | | 改築 | C | B | B | B | B | 72 | | |
| 19 | 0258 | 川崎小学校 | 教室棟 | 8 | 2-111-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 929 | 1985 | S60 | 34 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | | |
| 20 | 0259 | 大神小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-113-5 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 2464 | 2006 | H18 | 13 | 新 | - | - | - | 長寿命 | B | B | A | A | A | 91 | | |
| 21 | 0259 | 大神小学校 | 教室棟 | 2 | 2-113-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1882 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 35.1 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H25大規模改修(耐震) |
| 22 | 0259 | 大神小学校 | 屋内運動場 | 4 | 2-113-4 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 734 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 34.7 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H25大規模改修(耐震) |
| 23 | 0259 | 大神小学校 | プール専用付属室 | 15 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 65 | 2004 | H16 | 15 | 新 | | | | 改築 | A | A | A | A | A | 100 | | |
| 24 | 3629 | 日出中学校 | 管理教室棟 | 1-1 | 2-120-2 | 中学校 | 校舎 | RC | 4 | 2852 | 1978 | S53 | 41 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 17.6 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H24大規模改修(耐震) |
| 25 | 3629 | 日出中学校 | 教室棟 | 1-2 | 2-120-3 | 中学校 | 校舎 | RC | 4 | 2469 | 1979 | S54 | 40 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 22.1 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H24大規模改修(耐震) |
| 26 | 3629 | 日出中学校 | プール専用付属室 | 11 | | 中学校 | その他 | S | 1 | 43 | 1982 | S57 | 37 | 旧 | | | | 改築 | B | B | B | B | B | 75 | | |
| 27 | 3629 | 日出中学校 | 教室棟 | 12 | 2-120-1 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 1151 | 1986 | S61 | 33 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | C | C | B | B | 54 | | |
| 28 | 3629 | 日出中学校 | 屋内運動場 | 13 | 2-120-4 | 中学校 | 校舎 | S | 2 | 1370 | 1986 | S61 | 33 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | C | B | B | 64 | | |
| 29 | 3630 | 大神中学校 | 屋内運動場 | 9 | 2-114-5 | 中学校 | 体育館 | RC | 2 | 869 | 1967 | S42 | 52 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 23.6 | 長寿命 | B | A | B | C | D | 70 | H25大規模改修(耐震) |
| 30 | 3630 | 大神中学校 | プール専用付属室 | 10 | | 中学校 | その他 | S | 1 | 53 | 1977 | S52 | 42 | 旧 | | | | 改築 | A | A | A | C | D | 81 | | |
| 31 | 3630 | 大神中学校 | 管理教室棟 | 11 | 2-114-1 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 2798 | 1982 | S57 | 37 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | D | B | B | B | 58 | | |
| 32 | 6674 | 豊岡幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-124-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 438 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 64.2 | 改築 | C | A | B | B | B | 79 | H25大規模改修(耐震) |
| 33 | 6672 | 日出幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-121-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 306 | 1976 | S51 | 43 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 33.6 | 改築 | A | A | B | C | D | 72 | H25大規模改修(耐震) |
| 34 | 6675 | 藤原幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-117-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 183 | 1973 | S48 | 46 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 14.3 | 改築 | A | B | C | C | D | 51 | H25大規模改修(耐震) |
| 35 | 6675 | 藤原幼稚園 | ホール | 3 | 2-117-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 95 | 1997 | H9 | 22 | 新 | - | - | - | 改築 | A | B | B | B | A | 80 | | |
| 36 | 6673 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-112-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 239 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | - | 改築 | A | C | B | B | B | 67 | | |
| 37 | 6673 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 2 | 2-112-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 176 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | - | 改築 | A | C | B | B | B | 67 | | |
| 38 | 6678 | 大神幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-115-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 349 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | - | 改築 | A | A | B | B | B | 84 | | |

健全度順

■:築50年以上 □:築30年以上 基準 2019

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

| 建物基本情報 | | | | | | | | | | | | | | 構造躯体の健全性 | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | | |
|--------|--------|-------|----------|-----|----------|------|------|----|----|-----------------------|------|-----|-------|----------|----|--------|------|-------|--------|------|------|------|-------------|-----|--------------------------|--------------|
| 通し番号 | 学校調査番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 固定資産台帳番号 | 用途区分 | | 構造 | 階数 | 延床面積(m ²) | 建築年度 | | 耐震安全性 | | | 長寿命化判定 | | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | 健全度(100点満点) | | | |
| | | | | | | 学校種別 | 建物用途 | | | | 西暦 | 和暦 | 築年数 | 基準 | 診断 | 補強 | 調査年度 | | | | | | | | 圧縮強度(N/mm ²) | 試算上の区分 |
| 8 | 0256 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 7 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 27 | 1973 | S48 | 46 | 旧 | | | | 改築 | B | C | C | C | D | 39 | | |
| 16 | 0258 | 川崎小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-111-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 2405 | 1977 | S52 | 42 | 旧 | 済 | 済 | H21 | 24.9 | 長寿命 | A | A | D | C | D | 47 | H22大規模改修(耐震) |
| 1 | 0255 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 5 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 28 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 2 | 0255 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 11 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 7 | 0256 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 10 | 1971 | S46 | 48 | 旧 | | | | 改築 | B | B | C | C | D | 49 | | |
| 34 | 6675 | 藤原幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-117-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 183 | 1973 | S48 | 46 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 14.3 | 改築 | A | B | C | C | D | 51 | H25大規模改修(耐震) |
| 27 | 3629 | 日出中学校 | 教室棟 | 12 | 2-120-1 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 1151 | 1986 | S61 | 33 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | C | C | B | B | 54 | | |
| 31 | 3630 | 大神中学校 | 管理教室棟 | 11 | 2-114-1 | 中学校 | 校舎 | RC | 3 | 2798 | 1982 | S57 | 37 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | D | B | B | B | 58 | | |
| 4 | 0255 | 豊岡小学校 | 屋内運動場 | 8 | 2-122-4 | 小学校 | 体育館 | RC | 2 | 1,120 | 1992 | H4 | 27 | 新 | - | - | - | 長寿命 | C | B | C | B | B | 59 | | |
| 11 | 0257 | 藤原小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-116-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,944 | 1979 | S54 | 40 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 31.4 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H25大規模改修(耐震) |
| 24 | 3629 | 日出中学校 | 管理教室棟 | 1-1 | 2-120-2 | 中学校 | 校舎 | RC | 4 | 2852 | 1978 | S53 | 41 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 17.6 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H24大規模改修(耐震) |
| 25 | 3629 | 日出中学校 | 教室棟 | 1-2 | 2-120-3 | 中学校 | 校舎 | RC | 4 | 2469 | 1979 | S54 | 40 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 22.1 | 長寿命 | A | A | C | C | D | 59 | H24大規模改修(耐震) |
| 28 | 3629 | 日出中学校 | 屋内運動場 | 13 | 2-120-4 | 中学校 | 校舎 | S | 2 | 1370 | 1986 | S61 | 33 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | C | B | B | 64 | | |
| 36 | 6673 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-112-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 239 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | H13 | | 改築 | A | C | B | B | B | 67 | |
| 37 | 6673 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 2 | 2-112-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 176 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | - | 改築 | A | C | B | B | B | 67 | | |
| 29 | 3630 | 大神中学校 | 屋内運動場 | 9 | 2-114-5 | 中学校 | 体育館 | RC | 2 | 869 | 1967 | S42 | 52 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 23.6 | 長寿命 | B | A | B | C | D | 70 | H25大規模改修(耐震) |
| 17 | 0258 | 川崎小学校 | 屋内運動場 | 4 | 2-111-3 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 752 | 1982 | S57 | 37 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | C | B | B | 71 | | |
| 18 | 0258 | 川崎小学校 | プール専用付属室 | 6 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 22 | 1983 | S58 | 36 | 新 | | | | 改築 | C | B | B | B | B | 72 | | |
| 33 | 6672 | 日出幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-121-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 306 | 1976 | S51 | 43 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 33.6 | 改築 | A | A | B | C | D | 72 | H25大規模改修(耐震) |
| 14 | 0257 | 藤原小学校 | プール専用付属室 | 12 | | 小学校 | その他 | W | 1 | 21 | 1990 | H2 | 29 | 新 | | | | 改築 | B | B | B | B | B | 75 | | |
| 26 | 3629 | 日出中学校 | プール専用付属室 | 11 | | 中学校 | その他 | S | 1 | 43 | 1982 | S57 | 37 | 旧 | | | | 改築 | B | B | B | B | B | 75 | | |
| 9 | 0256 | 日出小学校 | 特別教室棟 | 8 | 2-119-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,118 | 1983 | S58 | 36 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | B | B | 77 | | |
| 12 | 0257 | 藤原小学校 | 屋内運動場 | 3 | 2-116-3 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 750 | 1983 | S58 | 36 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | B | B | 77 | | |
| 32 | 6674 | 豊岡幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-124-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 438 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H24 | 64.2 | 長寿命 | C | A | B | B | B | 79 | H25大規模改修(耐震) |
| 35 | 6675 | 藤原幼稚園 | ホール | 3 | 2-117-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 95 | 1997 | H9 | 22 | 新 | - | - | - | 改築 | A | B | B | B | A | 80 | | |
| 30 | 3630 | 大神中学校 | プール専用付属室 | 10 | | 中学校 | その他 | S | 1 | 53 | 1977 | S52 | 42 | 旧 | | | | 改築 | A | A | A | C | D | 81 | | |
| 3 | 0255 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 7 | 2-122-2 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1,607 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H21 | 35.2 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H22大規模改修(耐震) |
| 10 | 0256 | 日出小学校 | 管理教室棟 | 12 | 2-119-3 | 小学校 | 校舎 | RC | 4 | 3,068 | 2001 | H13 | 18 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | B | A | A | 84 | | |
| 19 | 0258 | 川崎小学校 | 教室棟 | 8 | 2-111-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 929 | 1985 | S60 | 34 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | | |
| 21 | 0259 | 大神小学校 | 教室棟 | 2 | 2-113-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 1882 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 35.1 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H25大規模改修(耐震) |
| 22 | 0259 | 大神小学校 | 屋内運動場 | 4 | 2-113-4 | 小学校 | 体育館 | S | 1 | 734 | 1980 | S55 | 39 | 旧 | 済 | 済 | H23 | 34.7 | 長寿命 | A | A | B | B | B | 84 | H25大規模改修(耐震) |
| 38 | 6678 | 大神幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 2-115-1 | 幼稚園 | 校舎 | RC | 1 | 349 | 1981 | S56 | 38 | 旧 | - | - | - | 改築 | A | A | B | B | B | 84 | | |
| 15 | 0257 | 藤原小学校 | 教室棟 | 13 | 2-116-6 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 347 | 2001 | H13 | 18 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | B | A | A | 91 | | |
| 20 | 0259 | 大神小学校 | 管理教室棟 | 1 | 2-113-5 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 2464 | 2006 | H18 | 13 | 新 | - | - | - | 長寿命 | B | B | A | A | A | 91 | | |
| 6 | 0256 | 日出小学校 | 屋内運動場 | 5 | 2-119-4 | 小学校 | 体育館 | RC | 2 | 1,684 | 2002 | H14 | 17 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | B | A | A | A | 93 | | |
| 13 | 0257 | 藤原小学校 | 教室棟 | 6 | 2-116-1 | 小学校 | 校舎 | RC | 3 | 672 | 1985 | S60 | 34 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | B | B | 94 | | |
| 5 | 0255 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 13 | 2-122-9 | 小学校 | 校舎 | RC | 4 | 4,511 | 2013 | H25 | 6 | 新 | - | - | - | 長寿命 | A | A | A | A | A | 100 | | |
| 23 | 0259 | 大神小学校 | プール専用付属室 | 15 | | 小学校 | その他 | S | 1 | 65 | 2004 | H16 | 15 | 新 | | | | | A | A | A | A | A | 100 | | |

小学校5校の対象建物全23棟、健全度の平均値は74.4点、健全度50点未満の建物は5棟、中学校2校の全8棟の平均値は65.0点、健全度50点未満の建物はなし、幼稚園5園の全7棟の平均値は71.4点、健全度50点未満の建物はなしとなっています。

(1971年度築のプール専用付属室が3棟とも健全度49のため、図上では重なっています)

耐震改修工事及び大規模改修工事を近年に行っている建物が多く、屋根・屋上や外壁は比較的良好な状態ですが、経過年数以上に内部の劣化が進行している建物も見られます。

建築年度と健全度の関係を見ると、全体的に建築年度が古いほど健全度が低く、新しくなるにつれて健全度が高いことが伺えます。

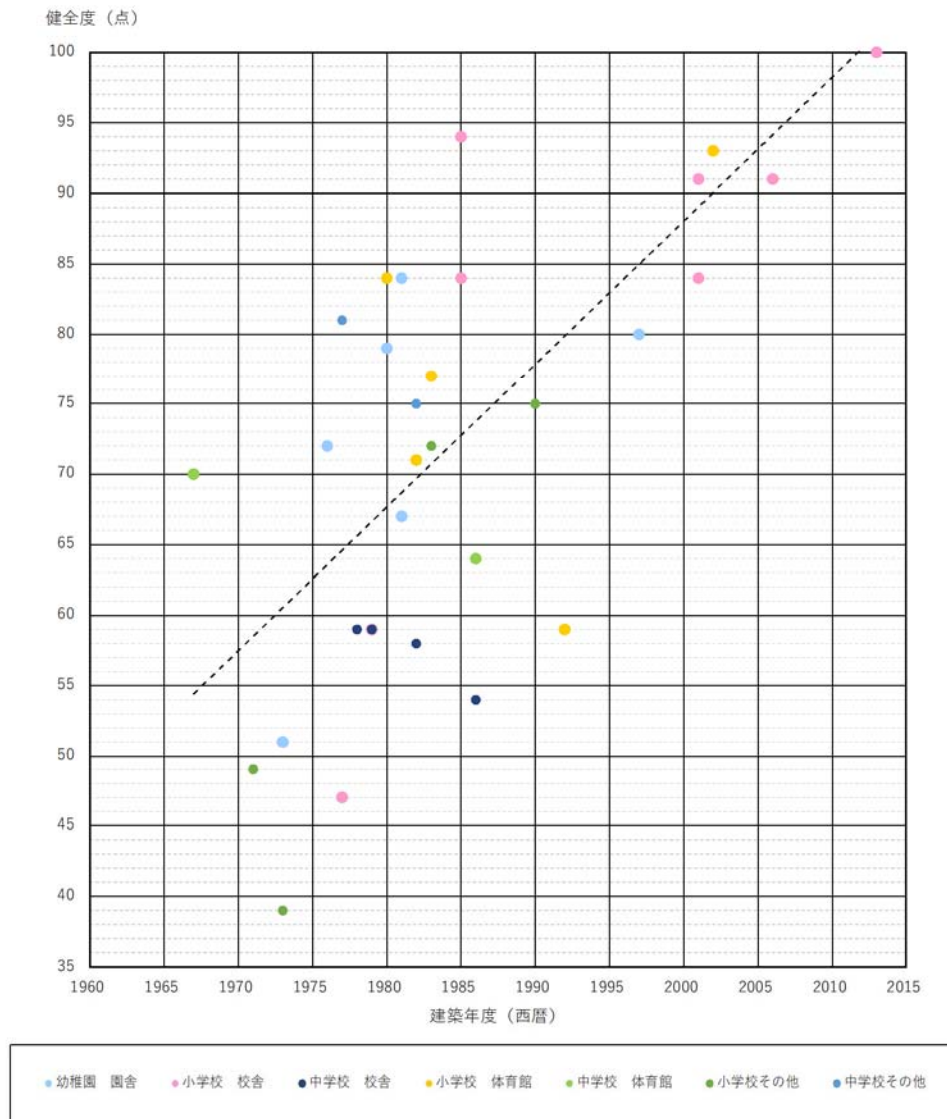


図-2-23 建築年度と健全度の相関関係

第2章 学校施設の実態

(2) 学校施設の老朽化所見

現地調査の結果、学校施設等の建物は以下のような老朽化状態がみられます。

全ての棟の電気設備、機械設備の更新状況は不明なので、築40年以上であればC、D評価となっています。

① 小学校 校舎

築30年以上の建物の老朽化が進んでいます。藤原小学校の管理教室棟、川崎小学校の管理教室棟では、室内設備の劣化が多くみられます。築20年以内の校舎は劣化は見られず良好な状態です。

② 小学校 体育館

豊岡小学校は築27年ですが入口屋根の損傷が見られます。築37年の川崎小学校は内部鉄骨に錆の他、損傷が目立ちます。その他の屋内運動場は良好な状態です。

③ 小学校 その他

豊岡小学校、日出小学校、川崎小学校のプール専用付属室は築30年以上で老朽化が進んでおりいずれも劣化が進んでいます。

④ 中学校 校舎

全て築30年以上の建物で、内部仕上げに劣化が目立ちます。
日出中学校の管理教室棟の外壁に損傷が見られます。

⑤ 中学校 体育館

両校ともにほぼ良好な状態を維持しています。
日出中学校の床の損傷が見られます。

⑥ 中学校 その他

両校のプール専用付属室は築30年以上で老朽化が進んでおり、いずれも劣化が進んでいます。

⑦ 幼稚園 園舎

全て築35年以上の建物で老朽化が進んでおり、特に内部仕上げに劣化が目立ちます。
豊岡幼稚園の屋上が悪化損傷しています。

⑧ 幼稚園 ホール

藤原幼稚園のホールは築22年で良好な状態を維持しています。



第3章 学校施設整備の基本方針

1. 学校施設の規模・配置計画等の方針

本町の学校施設は、過小規模校1校、小規模校2校、大規模校1校に分類されます。

表-3-1 学校別の学級数による分類

| | 過小規模校 5学級以下 | 小規模校 6~11学級 | 適正規模校 12~18学級 | 大規模校 19~30学級 | 過大規模校 31学級以上 |
|-----|----------------|------------------------|--|-----------------|-----------------|
| 小学校 | — | 藤原小学校 (7) 大神小学校 (7) | 豊岡小学校 (13) 日出小学校 (14) 川崎小学校 (14) | — | — |
| | 過小規模校 5学級以下 | 小規模校 6~11学級 | 適正規模校 12~18学級 | 大規模校 19~30学級 | 過大規模校 31学級以上 |
| 中学校 | 大神中学校 (5) | — | — | 日出中学校 (20) | — |

平成31年学校施設台帳

※平成31年時点

※特別支援学級数は変動が生じるため、加味していません。

今後、児童・生徒数は減少傾向にあり、一学年ークラスは維持するものの、学校の小規模化がさらに進むことが予測されます。

表-3-2 児童・生徒数の推計値

小学校 児童数

| 学校名 | 2019 (H31) | 2020 (H32) | 2021 (H33) | 2022 (H34) | 2023 (H35) | 2024 (H36) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡小学校 | 452 | 388 | 364 | 368 | 337 | 321 |
| 日出小学校 | 409 | 386 | 389 | 389 | 391 | 383 |
| 藤原小学校 | 185 | 201 | 209 | 212 | 210 | 200 |
| 川崎小学校 | 375 | 364 | 356 | 344 | 347 | 343 |
| 大神小学校 | 281 | 217 | 209 | 206 | 194 | 193 |
| 合計 | 1,702 | 1,556 | 1,527 | 1,519 | 1,479 | 1,440 |

中学校 生徒数

| 学校名 | 2019 (H31) | 2020 (H32) | 2021 (H33) | 2022 (H34) | 2023 (H35) | 2024 (H36) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 日出中学校 | 686 | 726 | 721 | 703 | 672 | 689 |
| 大神中学校 | 119 | 134 | 130 | 116 | 110 | 104 |
| 合計 | 805 | 860 | 851 | 819 | 782 | 793 |

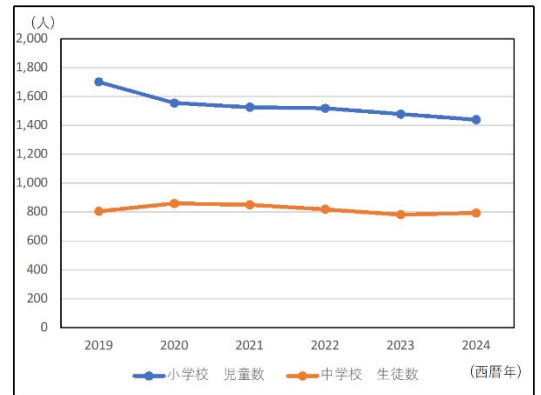


図-3-1 児童数・生徒数の推計値

表-3-3 学級数の推計値

小学校 学級数

| 学校名 | 2019 (H31) | 2020 (H32) | 2021 (H33) | 2022 (H34) | 2023 (H35) | 2024 (H36) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 豊岡小学校 | 15 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| 日出小学校 | 14 | 12 | 12 | 12 | 13 | 12 |
| 藤原小学校 | 6 | 7 | 8 | 8 | 8 | 7 |
| 川崎小学校 | 13 | 12 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| 大神小学校 | 12 | 7 | 6 | 6 | 6 | 6 |
| 合計 | 60 | 50 | 50 | 50 | 51 | 49 |

中学校 学級数

| 学校名 | 2019 (H31) | 2020 (H32) | 2021 (H33) | 2022 (H34) | 2023 (H35) | 2024 (H36) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 日出中学校 | 20 | 19 | 19 | 19 | 18 | 21 |
| 大神中学校 | 4 | 6 | 5 | 4 | 3 | 3 |
| 合計 | 24 | 25 | 24 | 23 | 21 | 24 |

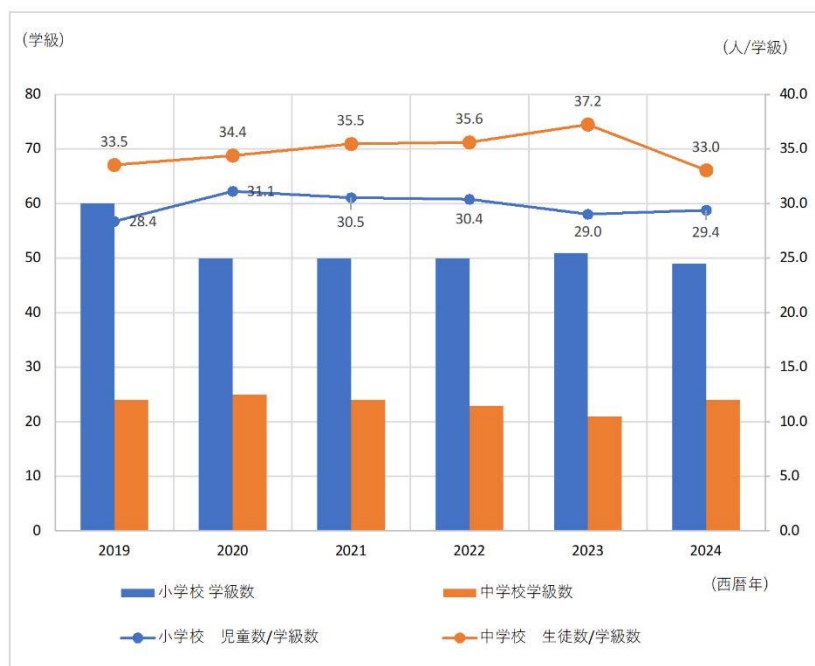


図-3-2 学級数の推計値

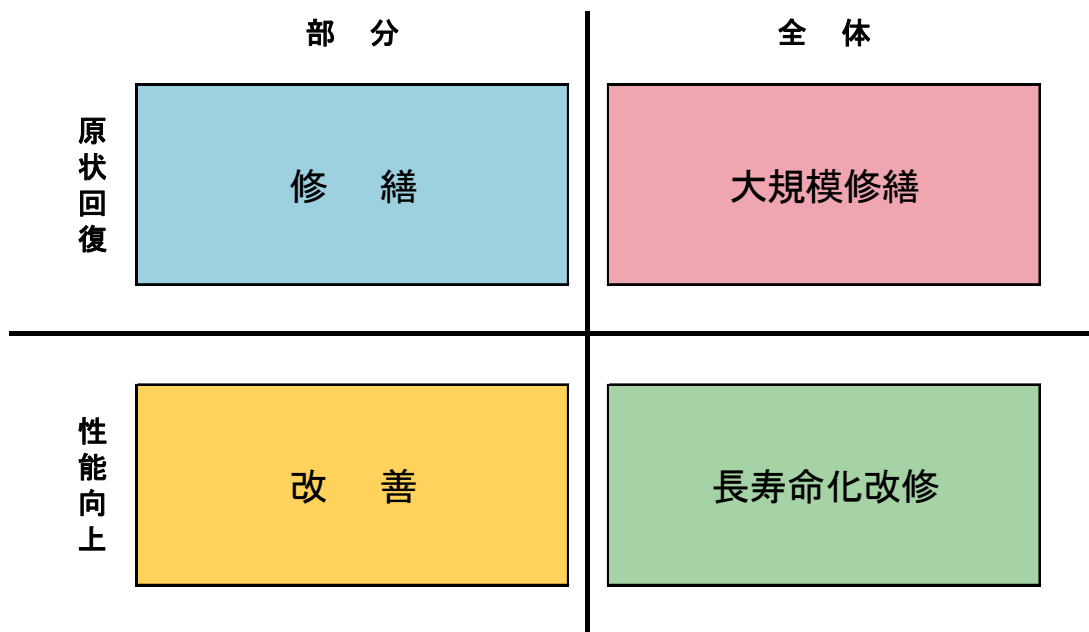
2. 改修等の基本的な方針

本町の学校施設や設備の老朽化、不具合などの実態を踏まえ、「学校施設の目指すべき姿」を持続的に実現していくための基本方針を次のように設定します。

(1) 長寿命化の方針

本町の厳しい財政状況において従来の改築（建替え）を中心とした老朽化対策では、対応しきれない施設が大幅に増加するおそれがあります。中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減・予算の平準化を実現するため、改築より工事費が安価で、廃棄物や二酸化炭素の排出量を少なくなる対策が重要となっています。そのため、建物を将来にわたって長く使い続けるために耐用年数を延ばすことを目的とした長寿命化改修への転換を図ります。

一般に改修と言っても内容は様々であり、対象は部分なのか全体なのか、また、改修内容は元に戻すだけなのか、機能や性能を上げるものなのかで4つの概念に整理されますが、「長寿命化改修」は建物全体を改修し、併せて性能向上を伴うものとなります。



資料：「学校施設の長寿命化改修の手引き」

図-3-3 長寿命化改修の位置づけ

ただし、中には次のように長寿命化に適さない施設もあります。

- 劣化が激しく、改修に多額の費用がかかるため、改築した方が経済的に望ましい施設
- 改築までの期間が短く長寿命化改修を行うと、維持に係る費用が高くなる施設
- コンクリート強度が著しく低い施設（おおむね 13.5N/mm² 以下）
- 校地環境または周辺環境の安全性が欠如している施設

第3章 学校施設整備の基本方針

- 学校の適正配置など地域の実情により改築せざるを得ない施設

本計画では、図-23 に示す長寿命化判定フローに準拠し、「長寿命化」と「改築」の判定を行います。

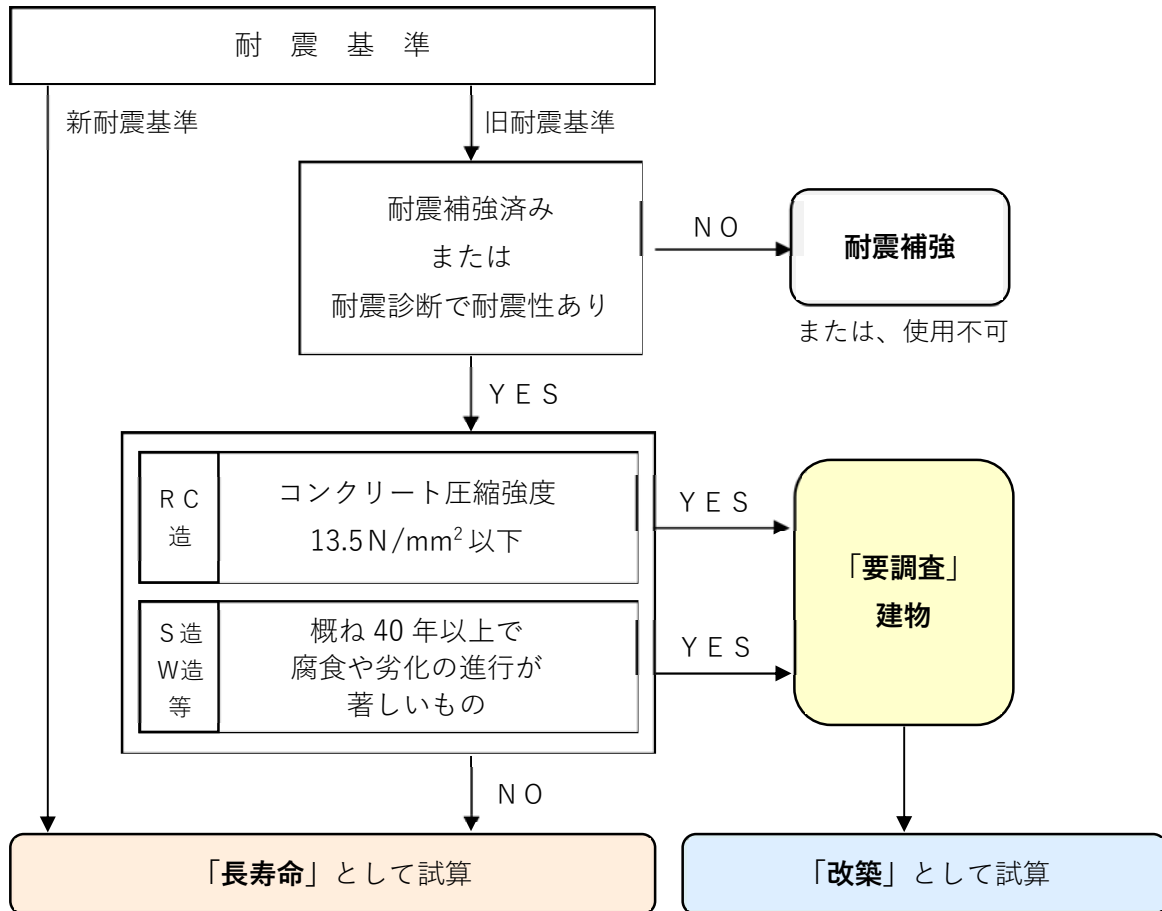


図-3-4 長寿命化判定フロー

参考：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

長寿命化改修では、基本的に建物の耐久性向上、建物の性能や機能を向上させるために、表-20 に示す工事を行います。

表-3-4 長寿命化改修工事の内容例

| | | |
|-------|-----------------------|---------------------------------|
| 耐久性向上 | 構造躯体の経年劣化を回復するもの | |
| | 耐久性に優れた仕上材へ取り替えるもの | |
| | コンクリートの中酸化対策や鉄筋の腐食対策等 | |
| | 劣化に強い塗装・防水材等の使用 | |
| | 維持管理や設備更新の容易性を確保するもの | |
| | 水道、電気、ガス等のライフラインの更新 | |
| 性能向上 | 安全・安心な施設環境を確保するもの | ○ 耐震対策（非構造部材を含む） |
| | | ○ 防災機能の強化 |
| | | ○ 事故防止・防犯対策 など |
| | 教育環境の質的向上を図るもの | ○ 近年の多様な学習内容・学習形態への対応 |
| | | ○ 今後の学校教育や情報化の進展に 対応可能な柔軟な計画 |
| | | ○ 省エネルギー化・再生可能エネルギーの活用 |
| | | ○ バリアフリー化 |
| | 地域コミュニティの拠点形成を図るもの | ○ 木材の活用 など |
| | | ○ 防災機能の強化 |
| | | ○ バリアフリー化 |
| | | ○ 地域住民の利用を考慮した教室等の配置の変更 など |

さらに、改築と長寿命化改修には、それぞれ表-21 に示すようなメリットとデメリットがありますが、長寿命化改修を行うほうが、費用を大幅に縮減しつつ、改築と同等の効果が期待でき、費用対効果は非常に大きくなります。

表-3-5 改築と長寿命化改修のメリットとデメリット

| | メリット | デメリット |
|--------|---|--|
| 改築 | 設計や施工上の制約が少ない。 高層化や地下階の拡大が容易に可能、設計や施工は比較的容易、耐震基準、法規などについては最新のものに対応は容易。 | 廃棄物が大量に発生する。既存建物の解体と廃棄に費用と時間がかかる。 工事に時間と費用がかかる。 |
| 長寿命化改修 | 工期の短縮、工事費の縮減ができる。 廃棄物が少ない。 | 設計及び施工上の制約が多い。 柱・耐力壁などの既存躯体を利用するため の間取りの変更に制約が生じる場合がある。 計画には十分な検討が必要。 |

資料：「学校施設の長寿命化改修の手引き」より

(2) 予防保全の方針

施設をできる限り長く使用するため、適切な維持管理を行っていくことが重要であり、そのための整備方法として、「事後保全」と「予防保全」の2つがあります。

「事後保全」は老朽化による劣化・破損等の大規模な不具合が生じた後に修繕等を行うもので、従来の施設管理の多くで行われていました。

一方、「予防保全」は損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕等を実施することで機能・性能の保持・回復を図り、これにより突発的な事故が減少し、多額の費用の発生を抑えることができます。

また、「予防保全」では、計画的な修繕を行うことで、施設に不具合が生じる前にメンテナンスを施し、従来の「事後保全」での整備と比較して施設を長く使用することができます。したがって、学校施設の整備は今後「事後保全」から「予防保全」への転換を図る必要があります。

表-3-6 学校施設の保全

| | | |
|-----|---|---|
| 保 全 | 建物や設備が完成してから取り壊すまでの間、その性質や機能を良好な状態に保つほか、社会・経済的に必要とされる性能・機能を確保し、保持し続けること。保全のための手段として、点検・診断・改修等がある。 | |
| | 事後保全 | 老朽化による不具合が生じた後に修繕等を行う事後的な保全のこと。 |
| | 予 防 保 全 | 損傷が軽微である早期段階から、機能・性能の保持・回復を図るために修繕等を行う、予防的な保全のこと。なお、あらかじめ周期を決めて計画的に修繕等を行う保全のことを「計画保全」という。 |

(3) 目標使用年数の設定

学校施設の鉄筋コンクリート造建物の法定耐用年数は47年となっていますが、これは税務上、減価償却を算定するために設定されたものです。

構造物としての物理的な耐用年数はこれよりも長くなっています。社団法人日本建築学会の「建築物の耐久計画に関する考え方」では、建築物全体の望ましい目標使用年数として、鉄筋コンクリート造の学校の場合、普通品質で50～80年、高品質の場合は80～120年とされています。

これを踏まえ、学校施設の目標使用年数は、公共建築物長寿命化指針で示される70～80年を基本として設定します。

なお、各施設の建築時期は、財政負担の関係上、学校施設全体の事業量について平準化を図る必要があるため、目標使用年数70～80年から若干前後させる設定も必要となる場合があります。

また、鉄骨造建物については、技術的な耐用年数の目安は特にありませんが、鉄骨構造における防錆やボルトの締め付け力が維持される限り使用可能であると想定し、鉄筋コンクリート造建物と同等の年数とします。

(4) 改修周期の設定

学校施設整備の方針を、改築が中心の整備から長寿命化を図る方向へと転換し、あらかじめ設定した目標使用年数まで使用することを目標に、適切な時期に改修を行います。

例えば、築20年経過後に原状回復のための改修（予防保全的な改修）を行い、目標使用年数の中間期（概ね40年後）に長寿命化改修を実施、その後、改築までの期間に再度原状回復のための改修を行うなど長寿命化に取り組みます。

このように定期的に必要な改修を行うことで経年による劣化状況の回復だけでなく、学校施設の機能・性能の低下を長期間放置することなく、社会的に必要とされる多様な学習形態の水準まで引き上げることができるように取り組みます。

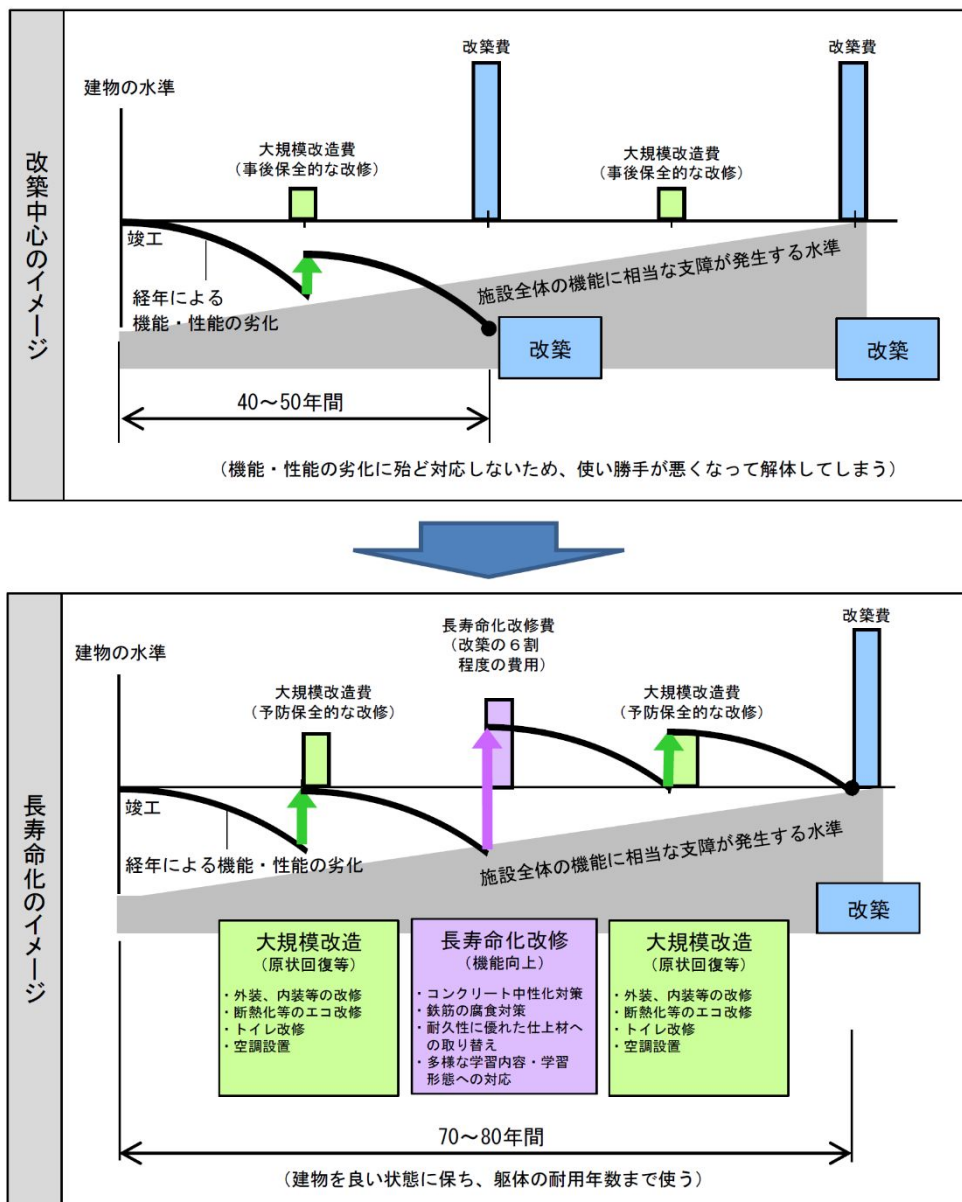


図-3-5 改築中心から長寿命化への転換イメージ

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月 文部科学省）

第4章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準

1. 改修等の整備水準

長寿命化改修にあたっては、単に建築時の状態に戻すのではなく、「安全面・耐用性」や「機能性・快適性」及び「環境面」を確保するための改修を行います。

「安全性・耐用性」や「機能性・快適性」の改修では、構造体の長寿命化やライフラインの更新等により建物の耐久性を高め、維持管理コストの縮減、計画的な支出による財政の平準化を図ります。また、「環境面」の改修では多様な学習形態による活動が可能となる環境の提供など、現代の社会的な要請に応じるための改修を行います。

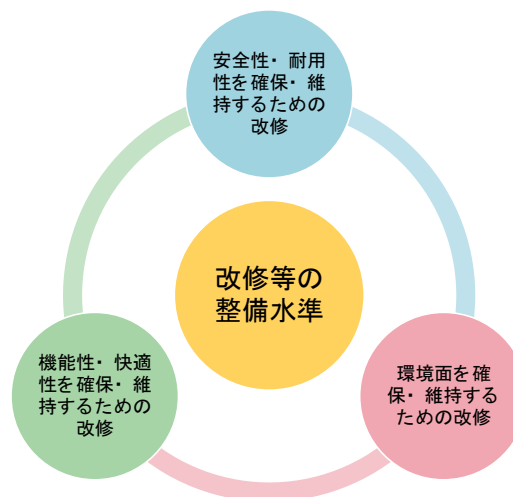


図-4-1 整備水準の考え方

表-4-1 改修工事等における整備内容例

| 項目 | 整備内容 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 安全性・耐用性を確保・維持するための改修 ● 構造体の長寿命化や内外装仕上等の改修、設備更新や必要な防災・防犯機能の付加等 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 外装（屋上防水、外壁仕上材、躯体のクラック、鉄筋、浮き補修等） ■ 屋上・屋根（防水改修等） ■ 内装（床、壁、天井、間仕切り等） ■ 非構造部材の耐震対策 ■ 防災機能 ■ 防犯対策・事故防止対策 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 機能性・快適性を確保・維持するための改修 ● 機能性や快適性等、学校生活の場として必要な環境の確保・維持や、必要な社会ニーズに応じた機能付加等 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 受変電、照明設備等更新 ■ 設備（空調、給排水等） ■ ICT 設備 ■ バリアフリー対応（段差の解消等） ■ トイレ改修（洋式化、乾式化） |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 環境面を確保・維持するための改修 ● 断熱や遮音等による環境面の向上や省エネ化によるコスト削減等 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 断熱性能の向上（壁、開口部等） ■ 遮音性能の向上（壁、開口部等） ■ 設備の高効率化（LED化、エアコン設置等） |

長寿命化改修では、整備水準を高めるほどコストは高くなりますが、建物性能の向上により建物寿命が延びたり、設備機能の向上により光熱水費の縮減につながります。

図-4-2、図-4-3に示す整備水準において、Aレベルは最も整備水準が高く、Cレベルは従来の整備水準にほぼ相当します。このため、基本的な整備水準をBレベルに設定しますが、建物の劣化状況や改修内容により整備水準を柔軟に変更します。また、ライフサイクルにおけるコストの試算を行い、予算の見通しを踏まえた整備水準の設定を行います。

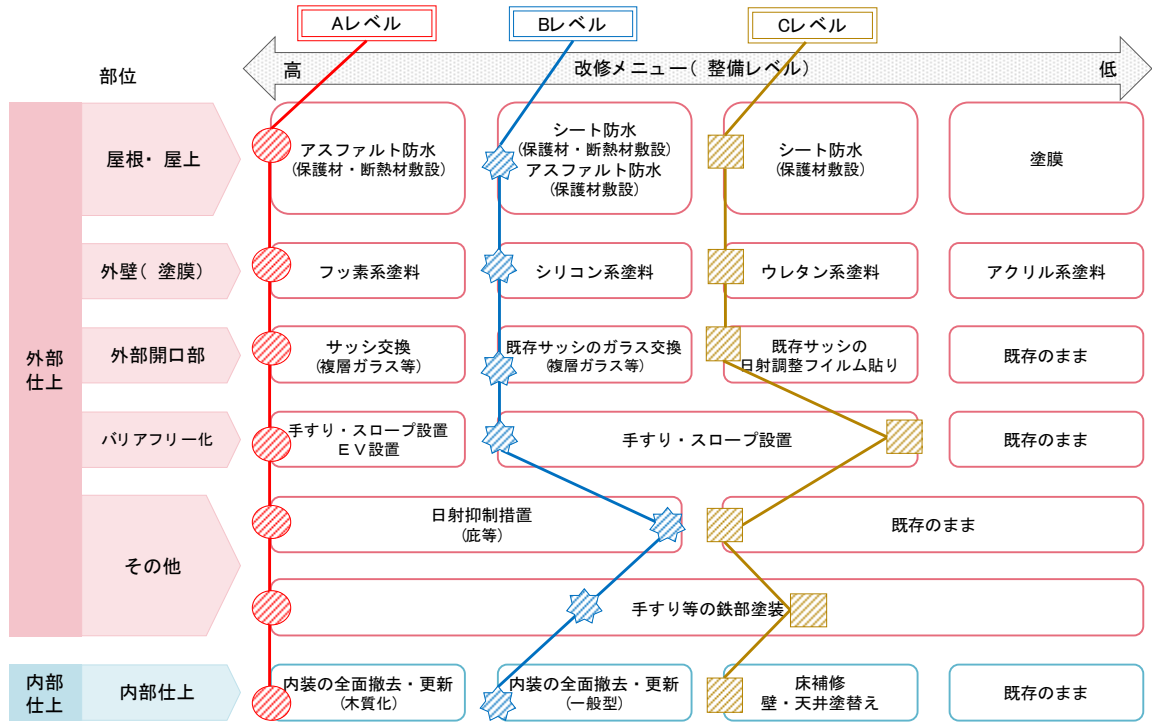


図-4-2 校舎・体育館等の整備水準

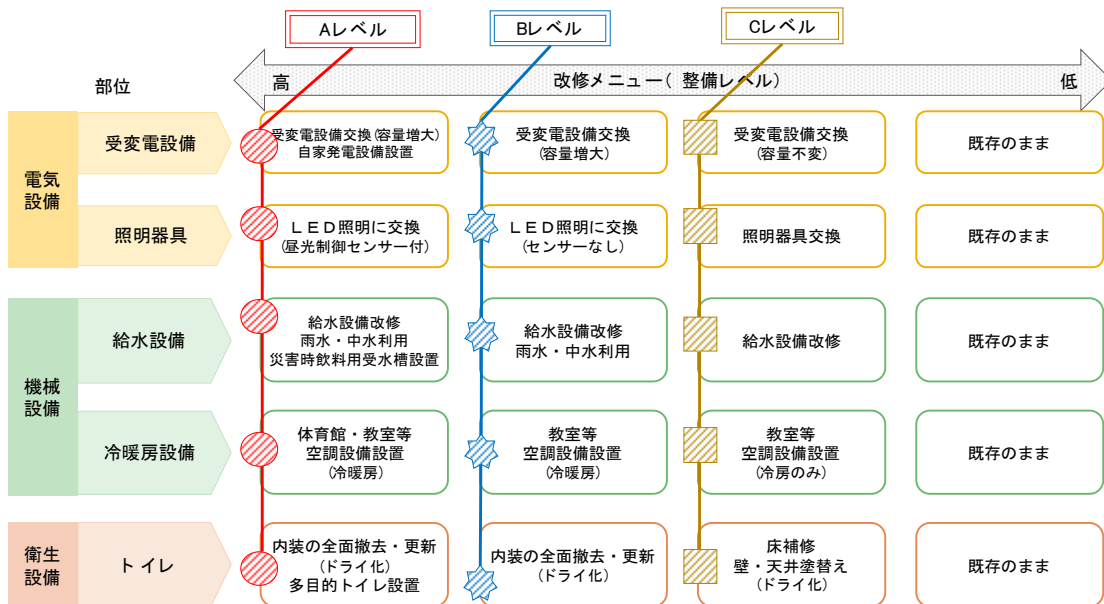


図-4-3 主要な設備の整備水準

2. 維持管理の項目・手法等

(1) 維持管理の必要性

学校施設は、児童・生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所として地域住民の避難生活の拠点としての役割も担うものであるため、平常時だけでなく災害時においても十分な安全性・機能性を有することが求められます。

しかし、建築当初には確保されていたこれらの性能も、経年劣化等により必要な性能を満たさなくなっているおそれがあることから、学校施設の管理者においては、当該施設が常に健全な状態を維持できるよう、法令等（建築基準法、消防法等）に基づいて定期的に点検を行い、必要な修理・修繕等を速やかに実施し、適切に維持管理を行っていくことが必要です。

また、学校施設を適切に維持管理するためには、施設の管理者と学校の教職員がそれぞれの立場に応じて点検等を行うことが重要です。

(2) 維持管理の項目

施設の維持管理については、関係者が日常的に点検を行い、建物の劣化状況等を早い段階で把握できるようにするとともに、建築基準法等に基づいて、「定期的な点検の実施」と「点検結果に基づく必要な修繕等」を行うことが義務付けられています。

「定期的な点検の実施」は、建築基準法や消防法に基づき定められた点検項目等について、専門的な知識を持った有資格者に、一定の期間ごとに点検を実施させることとなります。

表-4-2 建築基準法に基づく法定点検

| 点検する項目 | | 点検内容 | 点検する項目 | | 点検内容 |
|-----------|-------|-----------|--------------|------|----------|
| A. 敷地及び地盤 | | | D. 建築物の内部 | | |
| 地盤 | | 不陸、傾斜等 | 天井 | | 劣化・損傷 |
| 敷地 | | 排水 | 防火設備 | | 劣化・損傷 |
| 敷地内通路 | | 通路の確保、支障物 | 照明器具、懸垂物等 | | 劣化・損傷 |
| 塀 | | 劣化・損傷 | 居室の採光及び換気 | | 劣化・損傷、作動 |
| 擁壁 | | 劣化・損傷 | E. 避難施設等 | | |
| B. 建築物の外部 | | | 居室から地上への通路 | | 基準適合性 |
| 基礎・土台 | | 劣化・損傷、沈下 | 廊下、出入口 | | 物品放置 |
| 外壁 | 躯体等 | 劣化・損傷 | 避難上有効なバルコニー | | 劣化・損傷 |
| | 外装仕上材 | 劣化・損傷 | 階段 | | 劣化・損傷 |
| | 窓サッシ等 | 劣化・損傷 | 排煙設備等 | 防煙壁 | 劣化・損傷 |
| C. 屋上及び屋根 | | | | 非煙設備 | 作動、排煙口 |
| 屋上面、屋上周り | | 劣化・損傷 | 非常時の設備等 | 進入口等 | 維持保全 |
| 機器及び工作物 | | 劣化・損傷 | | 照明装置 | 劣化・損傷 |
| D. 建築物の内部 | | | F. その他 | | |
| 防火区画 | | 劣化・損傷 | 特殊構造等（免震構造等） | | 劣化・損傷 |
| 内壁 | | 劣化・損傷 | 避雷設備 | | 劣化・損傷 |
| 床 | | 劣化・損傷 | 煙突 | | 劣化・損傷 |

第4章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準

また、日常的に維持管理を行うことで、建物の劣化状況を詳細に把握できるとともに、より早く異常に気付くことができるため、施設の状況に応じた維持、改修内容や時期の検討が早期に可能となります。

表-4-3 維持管理のための点検

| 点検分野 | 項目 | 内容 | 期間 | 点検者 |
|----------------|------|--|----------------------------|-------|
| 日常的な維持管理のための点検 | 清掃 | <ul style="list-style-type: none"> ● 汚れを除去すること及び汚れを予防することにより仕上材を保護し、快適な環境に保つための作業 | 毎日 | 各学校 |
| | 保守 | <ul style="list-style-type: none"> ● 点検の結果に基づき、建築物等の機能の回復又は危険の防止のために行う消耗部品の交換、注油、塗装、その他これらに類する軽微な作業 | 毎日 | 各学校 |
| | 日常点検 | <ul style="list-style-type: none"> ● 目視、聴音、触接等の簡易な方法により、巡回しながら日常的に行う点検 ● 機器及び設備について、異常の有無、兆候を発見 | 毎月 | 各学校 |
| 定期的な維持管理のための点検 | 自主点検 | <ul style="list-style-type: none"> ● 機器及び設備の破損、腐食状況を把握し、修理・修繕等の保全計画の作成 | 1年 | 教育委員会 |
| | 法定点検 | <ul style="list-style-type: none"> ● 自主点検では確認できない箇所や、法的に定められた箇所に関して、専門業者により点検 ● 当該点検を実施するために必要な資格又は特別な専門知識を有する者が定期的に行う点検 | 建築物 3年 設備等 1年 | 教育委員会 |
| 臨時的な維持管理のための点検 | 臨時点検 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日常、定期点検以外に行う臨時的な点検 ● 建築物等の部分について、損傷、変形、腐食、異臭、その他の異常の有無を調査し、保守又はその他の措置が必要か否か判断 | 随時 | 各学校 |

(3) 点検・評価結果の蓄積

長寿命化を図るための大規模改修を計画的かつ円滑に行えるように、施設の予防保全管理に日常的に取り組み、建物の定期的な点検により老朽化の状況を把握し、改修履歴を含めた施設の情報をデータベース化し、随時更新していくことに努めます。

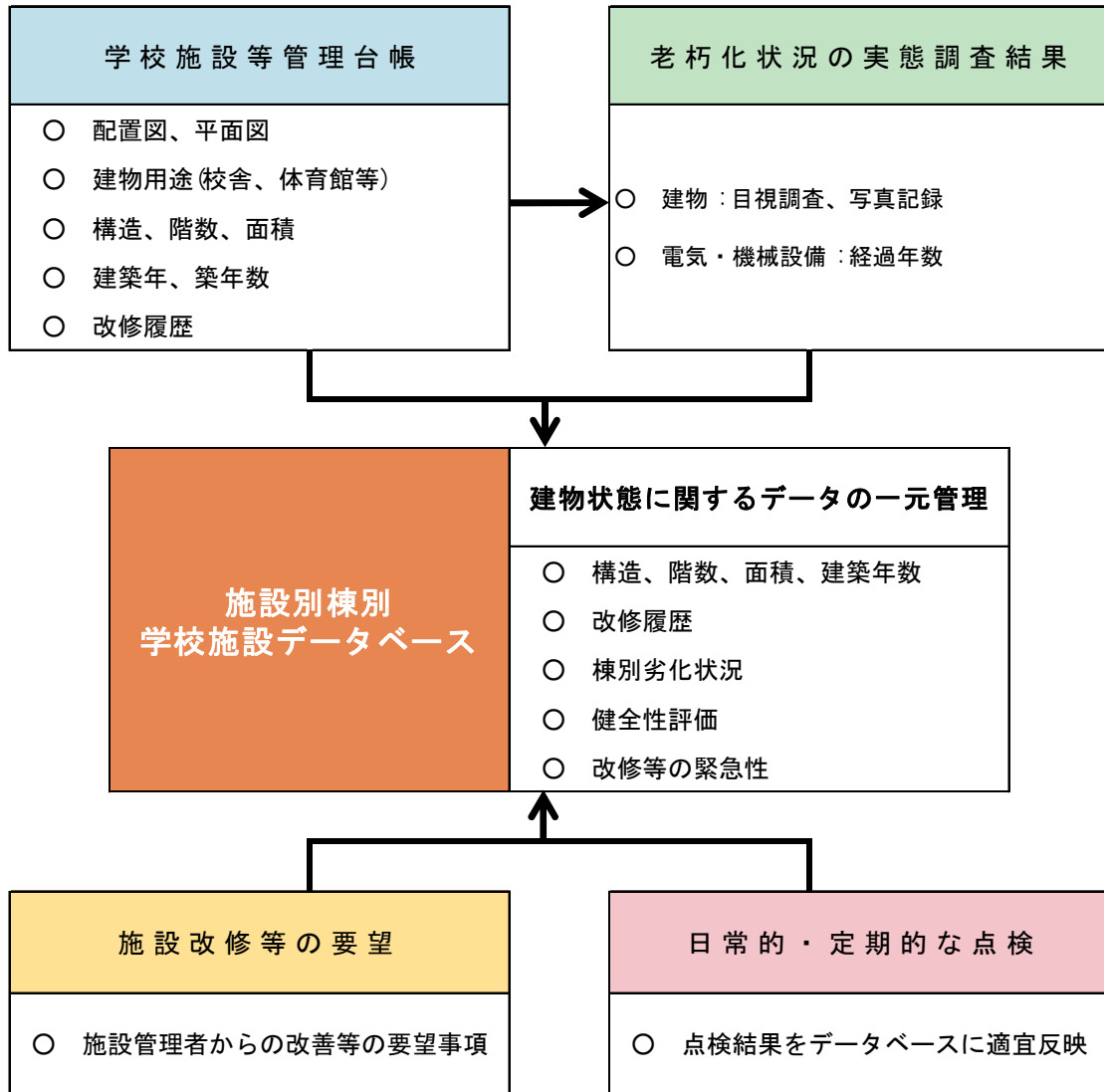


図-4-4 点検・評価結果のデータベース化（イメージ）



第5章 学校施設長寿命化の実施計画

1. 単価の設定

学校施設等のコスト試算にあたっては、校舎、体育館、園舎について、下表の単価設定に基づいて行いました。

表 5-1：改築単価の設定根拠

| 用途区分 | 参考：建物ごとの取得費・改修履歴等 | a：工事額 (解体費含) (円) | b：延床面積 (㎡) | 改築単価[a/b] (円/㎡) | 改築単価改め (円/㎡) |
|------|----------------------|---------------------|---------------|--------------------|-----------------|
| 校舎 | 豊岡小学校教室棟 平成25年度建築 | 859,069,050 | 4,511 | 190,439 | 330,000 |
| 体育館 | | | | | 330,000 |
| 園舎 | | | | | 330,000 |

資料：公共施設等総合管理計画（平成29年3月 日出町）

改築単価を基に、文部科学省の「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書付属エクセルソフト」（以下、「付属エクセルソフト」という）の比率を使用して、以下のように各施設の単価を設定しています。

表 5-2：試算のための単価設定

| | 校舎 | | 体育館 | | 園舎 | |
|--------|-----------|---------------|-----------|---------------|-----------|---------------|
| | 割合 (%) | 設定単価 (円/㎡) | 割合 (%) | 設定単価 (円/㎡) | 割合 (%) | 設定単価 (円/㎡) |
| 改築 | 100% | 330,000 | 100% | 330,000 | 100% | 330,000 |
| 長寿命化改修 | 60% | 198,000 | 60% | 198,000 | 60% | 198,000 |
| 大規模改造 | 25% | 82,500 | 22% | 72,600 | 25% | 82,500 |

また、以下のように改築、長寿命化改修、大規模改造などコスト試算の条件の設定を行っています。

表 5-3：コスト試算条件

| | 事後保全型（従来型） | 予防保全型（長寿命型） |
|--------|--------------------------------------|---------------------------------|
| 基準年度 | 令和2年度（2020年度） 試算年度：基準年度の翌年度から40年間 | |
| 改築 | 60年 | 長寿命化80年（60年+20年） |
| 長寿命化改修 | — | 40年 |
| 大規模改造 | 30年 | 30年 |
| 部位修繕 | — | D評価：今後5年以内に実施 C評価：今後10年以内に実施 |

資料：公共施設等総合管理計画（平成29年3月 日出町）

2. 施設評価及び優先順位

(1) 施設評価

対象施設に対して行った劣化状況評価の健全度で、劣化等が進み、健全度が50点未満となっている建物について、健全度が低い方から並べると次のようになっており、5施設が該当します。

表 5-4：健全度 50 点未満の建物

| 順位 | 建物基本情報 | | | | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | |
|----|--------|-----|----------|-----|----|----|-------------|-----|--------|----|------|------|------|----|-----------------|
| | 通し番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 構造 | 階数 | 延床面積 (㎡) | 築年数 | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | | 健全度 (100点満点) |
| 38 | 8 | 日出小 | プール専用付属室 | 7 | S | 1 | 27 | 46 | B | C | C | C | D | 39 | |
| 37 | 16 | 川崎小 | 管理教室棟 | 1 | RC | 3 | 2,405 | 42 | A | A | D | C | D | 47 | H14年度：大規模改修(耐震) |
| 36 | 1 | 豊岡小 | プール専用付属室 | 5 | S | 1 | 28 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 35 | 2 | 豊岡小 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 11 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 34 | 7 | 日出小 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 10 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |

第5章 学校施設長寿命化の実施計画

また、長寿命化改修のコスト試算条件に該当する、築年数が40年以上経過している建物について、築年数が高い方から並べると次のようになっており、12施設が該当します。

表 5-5：築年数 40 年以上の建物

| 順位 | 建物基本情報 | | | | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | |
|----|--------|-------|----------|-----|----|----|-------------|-----|--------|----|------|------|------|----|-----------------|
| | 通し番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 構造 | 階数 | 延床面積 (㎡) | 築年数 | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | | 健全度 (100点満点) |
| 38 | 29 | 大神中学校 | 屋内運動場 | 9 | RC | 2 | 869 | 52 | B | A | B | C | D | 70 | |
| 37 | 1 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 5 | S | 1 | 28 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 36 | 2 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 11 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 35 | 7 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 10 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 34 | 8 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 7 | S | 1 | 27 | 46 | B | C | C | C | D | 39 | |
| 33 | 34 | 藤原幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | RC | 1 | 183 | 46 | A | B | C | C | D | 51 | |
| 32 | 33 | 日出幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | RC | 1 | 306 | 43 | A | A | B | C | D | 72 | |
| 31 | 16 | 川崎小学校 | 管理教室棟 | 1 | RC | 3 | 2,405 | 42 | A | A | D | C | D | 47 | |
| 30 | 30 | 大神中学校 | プール専用付属室 | 10 | S | 1 | 53 | 42 | A | A | A | C | D | 81 | |
| 29 | 24 | 日出中学校 | 管理教室棟 | 1-1 | RC | 4 | 2,852 | 41 | A | A | C | C | D | 59 | |
| 28 | 11 | 藤原小学校 | 管理教室棟 | 1 | RC | 3 | 1,944 | 40 | A | A | C | C | D | 59 | |
| 27 | 25 | 日出中学校 | 教室棟 | 1-2 | RC | 4 | 2,469 | 40 | A | A | C | C | D | 59 | |

3. 改修等の優先順位付け

「第2章 学校施設の実態」や「第3章 学校施設整備の基本方針」及び「第4章 基本的な方針を踏まえた施設整備の水準」を踏まえ、今後の学校施設等の改修等に関する優先順位付けは、次の考え方を基に進めます。

STEP1

- 学校再編計画があれば、施設の利用計画による施設利用計画に基づいてコスト試算を判定する。
 - ⇒本町においては、平成28年4月より南端小学校、南端中学校を休校とした以降、令和2年3月現在、再編計画はありません。
 - ⇒従いまして、除外する建物、再編へ向けての建て替え・大規模改修を予定している建物はありません。
 - ⇒プール専用付属室は小規模で、築年数の長いものが多いので、建て替えとする。

※プール専用付属室のため、建て替え・大規模改修を予定（8施設）

| 順位 | 通し番号 | 施設名 | 建物基本情報 | | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | |
|----|------|-------|----------|-----|----|----|----------|-----|--------|----|------|------|------|----|--------------|
| | | | 建物名 | 棟番号 | 構造 | 階数 | 延床面積 (㎡) | 築年数 | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | | 健全度 (100点満点) |
| 37 | 1 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 5 | S | 1 | 28 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 36 | 2 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 11 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 35 | 7 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 10 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | |
| 34 | 8 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 7 | S | 1 | 27 | 46 | B | C | C | C | D | 39 | |
| 30 | 30 | 大神中学校 | プール専用付属室 | 10 | S | 1 | 53 | 42 | A | A | A | C | D | 81 | |
| 17 | 26 | 日出中学校 | プール専用付属室 | 11 | S | 1 | 43 | 37 | B | B | B | B | B | 75 | |
| 16 | 18 | 川崎小学校 | プール専用付属室 | 6 | S | 1 | 22 | 36 | C | B | B | B | B | 72 | |
| 9 | 14 | 藤原小学校 | プール専用付属室 | 12 | W | 1 | 21 | 29 | B | B | B | B | B | 75 | |



STEP2

○ 長寿命化改修は、築年数が高い施設、健全度が低い施設、大規模改造が行われていない施設を優先します。

※長寿命化改修対象：大規模修繕工事なし、健全度80未満（9施設）

| 順位 | 通し番号 | 建物基本情報 | | | | | | | 劣化状況評価 | | | | | 備考 | |
|----|------|--------|-------|-----|----|----|-----------------------|-----|--------|----|------|------|------|----|-------------|
| | | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 構造 | 階数 | 延床面積(m ²) | 築年数 | 屋根・屋上 | 外壁 | 内部仕上 | 電気設備 | 機械設備 | | 健全度(100点満点) |
| 22 | 36 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | RC | 1 | 239 | 38 | A | C | B | B | B | 67 | |
| 21 | 37 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 2 | RC | 1 | 176 | 38 | A | C | B | B | B | 67 | |
| 19 | 31 | 大神中学校 | 管理教室棟 | 11 | RC | 3 | 2,798 | 37 | A | D | B | B | B | 58 | |
| 18 | 17 | 川崎小学校 | 屋内運動場 | 4 | S | 1 | 752 | 37 | A | A | C | B | B | 71 | |
| 15 | 9 | 日出小学校 | 特別教室棟 | 8 | RC | 3 | 1,118 | 36 | A | B | B | B | B | 77 | |
| 14 | 12 | 藤原小学校 | 屋内運動場 | 3 | S | 1 | 750 | 36 | A | B | B | B | B | 77 | |
| 11 | 27 | 日出中学校 | 教室棟 | 12 | RC | 3 | 1,151 | 33 | A | C | C | B | B | 54 | |
| 10 | 28 | 日出中学校 | 屋内運動場 | 13 | S | 2 | 1,370 | 33 | A | B | C | B | B | 64 | |
| 8 | 4 | 豊岡小学校 | 屋内運動場 | 8 | RC | 2 | 1,120 | 27 | C | B | C | B | B | 59 | |

長寿命化改修対象施設

STEP

○ 長寿命化対象施設(10年以内に築年数40年以上となる施設)のうち、健全度は高いが、劣化状況評価がC評価もしくはD評価がある施設は、「部位修繕」を行う。
⇒D評価の部位は今後5年以内、C評価の部位は今後10年以内に行います。

- 長寿命化対象施設であっても、健全度が高く、劣化状況評価も良好な施設は、今後10年間は現状を維持しながら管理していきます。
- 上記の優先順位を基に、特定の時期に改修等の財政支出が過度に集中しないように、コストの平準化を図ります。

■ 日出町学校施設 10年間事業計画
(文部科学省エクセルソフトの試算上: 平準化あり)

改築 長寿命化改修 大規模改造 部位修繕 その他

要調査の建物のため「改築」として試算

単位: 千円

| 通し 番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 建物 用途 | 延床 面積 (㎡) | 築年数 | 劣化状況評価 | | | | | | 今後10年間の工事種別 | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 | 10年目 |
|----------|-------|----------|-----|----------|-----------------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|------------|------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| | | | | | | | 2020(R.2) | 2021(R.3) | 2022(R.4) | 2023(R.5) | 2024(R.6) | 2025(R.7) | | 2026(R.8) | 2027(R.9) | 2028(R.10) | 2029(R.11) | | | | | | |
| | | | | | | | 屋上 | 外壁 | 内部 | 電気 | 機械 | 健全度 | | | | | | | | | | | |
| 1 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 5 | その他 | 28 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | 維持 | | | | 1,229 | | | | | | |
| 2 | 豊岡小学校 | プール専用付属室 | 6 | その他 | 11 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | 維持 | | | | 483 | | | | | | |
| 3 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 7 | 校舎 | 1,607 | 39 | A | A | B | B | B | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 4 | 豊岡小学校 | 屋内運動場 | 8 | 体育館 | 1,120 | 27 | C | B | C | B | B | 59 | 維持 | | | | 33,634 | | | | | | |
| 5 | 豊岡小学校 | 教室棟 | 13 | 校舎 | 4,511 | 6 | A | A | A | A | A | 100 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 6 | 日出小学校 | 屋内運動場 | 5 | 体育館 | 1,684 | 17 | A | B | A | A | A | 93 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 7 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 6 | その他 | 10 | 48 | B | B | C | C | D | 49 | 維持 | | | | 439 | | | | | | |
| 8 | 日出小学校 | プール専用付属室 | 7 | その他 | 27 | 46 | B | C | C | C | D | 39 | 維持 | | | | 1,639 | | | | | | |
| 9 | 日出小学校 | 特別教室棟 | 8 | 校舎 | 1,118 | 36 | A | B | B | B | B | 77 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 10 | 日出小学校 | 管理教室棟 | 12 | 校舎 | 3,068 | 18 | A | B | B | A | A | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 11 | 藤原小学校 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 1,944 | 40 | A | A | C | C | D | 59 | 長寿命化改修 | | | | | | | 164,871 | 164,871 | | |
| 12 | 藤原小学校 | 屋内運動場 | 3 | 体育館 | 750 | 36 | A | B | B | B | B | 77 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 13 | 藤原小学校 | 教室棟 | 6 | 校舎 | 672 | 34 | A | A | A | B | B | 94 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 14 | 藤原小学校 | プール専用付属室 | 12 | その他 | 21 | 29 | B | B | B | B | B | 75 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 15 | 藤原小学校 | 教室棟 | 13 | 校舎 | 347 | 18 | A | A | B | A | A | 91 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 16 | 川崎小学校 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 2405 | 42 | A | A | D | C | D | 47 | 長寿命化改修 | | | | | 203,968 | 203,968 | | | | |
| 17 | 川崎小学校 | 屋内運動場 | 4 | 体育館 | 752 | 37 | A | A | C | B | B | 71 | 維持 | | | | 13,897 | | | | | | |
| 18 | 川崎小学校 | プール専用付属室 | 6 | その他 | 22 | 36 | C | B | B | B | B | 72 | 維持 | | | | 254 | | | | | | |
| 19 | 川崎小学校 | 教室棟 | 8 | 校舎 | 929 | 34 | A | A | B | B | B | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 20 | 大神小学校 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 2464 | 14 | B | B | A | A | A | 91 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 21 | 大神小学校 | 教室棟 | 2 | 校舎 | 1882 | 39 | A | A | B | B | B | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 22 | 大神小学校 | 屋内運動場 | 4 | 体育館 | 734 | 39 | A | A | B | B | B | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 23 | 大神小学校 | プール専用付属室 | 15 | その他 | 65 | 19 | A | A | A | A | A | 100 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 24 | 日出中学校 | 管理教室棟 | 1-1 | 校舎 | 2852 | 41 | A | A | C | C | D | 59 | 維持 | | | | 125,174 | | | | | | |
| 25 | 日出中学校 | 教室棟 | 1-2 | 校舎 | 2469 | 40 | A | A | C | C | D | 59 | 維持 | | | | 108,364 | | | | | | |
| 26 | 日出中学校 | プール専用付属室 | 11 | その他 | 43 | 37 | B | B | B | B | B | 75 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 27 | 日出中学校 | 教室棟 | 12 | 校舎 | 1151 | 33 | A | C | C | B | B | 54 | 維持 | | | | 40,642 | | | | | | |
| 28 | 日出中学校 | 屋内運動場 | 13 | 校舎 | 1370 | 33 | A | B | C | B | B | 64 | 維持 | | | | 25,318 | | | | | | |
| 29 | 大神中学校 | 屋内運動場 | 9 | 体育館 | 869 | 52 | B | A | B | C | D | 70 | 維持 | | | | 22,081 | | | | | | |
| 30 | 大神中学校 | プール専用付属室 | 10 | その他 | 53 | 42 | A | A | A | C | D | 81 | 維持 | | | | 1,347 | | | | | | |
| 31 | 大神中学校 | 管理教室棟 | 11 | 校舎 | 2798 | 37 | A | D | B | B | B | 58 | 長寿命化改修 | | | | | | | | | 260,844 | 260,844 |
| 32 | 豊岡幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 438 | 39 | C | A | B | B | B | 79 | 維持 | | | | 5,059 | | | | | | |
| 33 | 日出幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 306 | 43 | A | A | B | C | D | 72 | 維持 | | | | 7,775 | | | | | | |
| 34 | 藤原幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 183 | 46 | A | B | C | C | D | 51 | 維持 | | | | 8,032 | | | | | | |
| 35 | 藤原幼稚園 | ホール | 3 | 校舎 | 95 | 22 | A | B | B | B | A | 80 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 36 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 239 | 38 | A | C | B | B | B | 67 | 維持 | | | | 4,022 | | | | | | |
| 37 | 川崎幼稚園 | 管理教室棟 | 2 | 校舎 | 176 | 38 | A | C | B | B | B | 67 | 維持 | | | | 2,962 | | | | | | |
| 38 | 大神幼稚園 | 管理教室棟 | 1 | 校舎 | 349 | 38 | A | A | B | B | B | 84 | 維持 | | | | | | | | | | |
| 小計 | | | | | | | | | | | | | | 0 | 0 | 200,714 | 201,638 | 203,968 | 203,968 | 164,871 | 164,871 | 260,844 | 260,844 |

10年間合計(千円)
1,661,716

■ 日出町学校施設 10年間事業計画
 (文部科学省エクセルソフトの試算上: 平準化あり)

| | | | | |
|----|--------|-------|------|-----|
| 改築 | 長寿命化改修 | 大規模改造 | 部立修繕 | その他 |
|----|--------|-------|------|-----|

要調査の建物のため「改築」として試算

単位: 千円

| 通し 番号 | 施設名 | 建物名 | 棟番号 | 建物 用途 | 延床 面積 (㎡) | 築年数 | 劣化状況評価 | | | | | 今後10年間の工事種別 | 1年目 | 2年目 | 3年目 | 4年目 | 5年目 | 6年目 | 7年目 | 8年目 | 9年目 | 10年目 |
|----------|-----|-----|-----|----------|-----------------|-----|--------|----|----|----|----|-------------|-----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| | | | | | | | 屋上 | 外壁 | 内部 | 電気 | 機械 | | 健全度 | 2020(R.2) | 2021(R.3) | 2022(R.4) | 2023(R.5) | 2024(R.6) | 2025(R.7) | 2026(R.8) | 2027(R.9) | 2028(R.10) |

■ 単価設定

| 工事種別 | 更新 周期 (年) | S | | U | | W | | Y | |
|-----------|--------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| | | 校舎 | | 体育館・武道場 | | 園舎 | | 給食センター | |
| | | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) |
| 71 改築 | 60 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 |
| 72 長寿命化改修 | 40 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 |
| 73 大規模改造 | 30 | 25.0 | 82,500 | 22.0 | 72,600 | 25.0 | 82,500 | 25.0 | 82,500 |
| 74 屋根・屋上 | - | 3.5 | 11,550 | 3.0 | 9,900 | 3.5 | 11,550 | 3.5 | 11,550 |
| 75 外壁 | - | 5.1 | 16,830 | 3.5 | 11,550 | 5.1 | 16,830 | 5.1 | 16,830 |
| 76 内部仕上 | - | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 |
| 77 電気設備 | - | 4.0 | 13,200 | 4.8 | 15,840 | 4.0 | 13,200 | 4.0 | 13,200 |
| 78 機械設備 | - | 3.7 | 12,210 | 1.7 | 5,610 | 3.7 | 12,210 | 3.7 | 12,210 |

※改築単価の設定根拠は別紙参照

※長寿命化改修を行った建物は、改築の更新周期年を80年とする。

■ 単価設定

| 工事種別 | 更新 周期 (年) | S | | U | | W | | Y | |
|-----------|--------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| | | 校舎 | | 体育館・武道場 | | 園舎 | | 給食センター | |
| | | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) | 割合 (%) | 設定単価 (円) |
| 71 改築 | 60 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 | 100.0 | 330,000 |
| 72 長寿命化改修 | 40 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 | 60.0 | 198,000 |
| 73 大規模改造 | 30 | 25.0 | 82,500 | 22.0 | 72,600 | 25.0 | 82,500 | 25.0 | 82,500 |
| 74 屋根・屋上 | - | 3.5 | 11,550 | 3.0 | 9,900 | 3.5 | 11,550 | 3.5 | 11,550 |
| 75 外壁 | - | 5.1 | 16,830 | 3.5 | 11,550 | 5.1 | 16,830 | 5.1 | 16,830 |
| 76 内部仕上 | - | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 | 5.6 | 18,480 |
| 77 電気設備 | - | 4.0 | 13,200 | 4.8 | 15,840 | 4.0 | 13,200 | 4.0 | 13,200 |
| 78 機械設備 | - | 3.7 | 12,210 | 1.7 | 5,610 | 3.7 | 12,210 | 3.7 | 12,210 |

※改築単価の設定根拠は別紙参照

※長寿命化改修を行った建物は、改築の更新周期年を80年とする。

4. 事業推進のための財源

国では「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」等に基づき、学校施設の改造、改修、改築を支援するため、公立学校施設の整備に関する補助事業を定め、支援を行っています。学校施設等の整備にあたっては、これらの補助事業を活用しながら必要な対応に取り組んでいきます。

表-30 国庫補助関係

| 項目 | 大規模改造事業 | 長寿命化改良事業 | 改築事業 |
|----------|-------------------------------------|------------------------------------|---|
| 趣旨 | 文部科学省の学校施設環境改善交付金における対象事業の一つ | | |
| | 大規模な改修を行う事業 | 長寿命化を目的とした改修を行う事業 | 改築を行う事業 |
| | ◇ 経年により、通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置等 | ◇ 建物の耐久性を高めるとともに、現代の社会要請に応じた施設への改修 | ◇ 構造上危険な状態にある建物や、教育を行うのに著しく不適当な建物で特別の事情があるものの改築 |
| 交付金算定割合 | 33.3% | 33.3% | 33.3% |
| 地方財政措置 | なし | 40.0% | 40.0% |
| 実質的な地方負担 | 66.7% | 26.7% | 26.7% |
| 上限額 | 2億円 | なし | なし |
| 下限額 | 7,000万円 | 7,000万円 | なし |
| 補助要件 | ◇ 建築後20年以上経過したもの | ◇ 耐力度調査の結果、基準点以下となったもの | ◇ 危険建物の改築 耐力度調査の結果、基準点以下となったもの |
| | ◇ 外部及び内部の両方同時に全面的に改造するもの | | ◇ 不適格建物の改築 b値がおおむね0.3に満たないもの、又は保有水平耐力に係る指標（q）の値がおおむね0.5に満たないもの |

資料：学校施設の長寿命化計画策定に係る手引き（平成27年4月）文部科学省



第6章 学校施設長寿命化計画の継続的運営方針

1. 情報基盤の整備と活用

(1) 施設カルテ及び建物目視調査票の作成

本計画を策定するにあたって収集した学校施設等の基礎資料や、屋根・屋上、外壁、内部等の建物目視調査結果を、表-31のような構成で施設カルテとして作成しています。

表-31 施設カルテの構成

【学校施設別】

| | |
|-------|---|
| 図面等 | 施設全景写真、位置図、配置図 |
| 施設状況 | 学校種別、所管課、所在地、延床面積、校地面積、避難場所指定・避難場所収容可能人員、施設保有状況、土地保有状況、複合施設区分 |
| 運営情報 | 運営方法、学校規模（規模分類、児童・生徒数、学級数） |
| コスト状況 | 年度別経常経費（施設整備費、光熱水費、修繕費、委託費） |

【棟別】

| | |
|-------|---|
| 基本情報 | 施設名、棟名、調査番号・棟番号、学校種別、建物用途、建築年度・築年数、構造、階数、延床面積、耐震基準・耐震診断・耐震補強 |
| 設備情報 | 生活環境（トイレのドライ化、木質化）、省エネ化（太陽光発電、屋上緑化）、バリアフリー（エレベーター、多目的トイレ、点字ブロック、手すり、スロープ） |
| 改善履歴 | 年度、種別、工事名称、費用 |
| 外部評価表 | 劣化状況（屋上・屋根、屋上金物、外壁、軒・バルコニー、外部建具、外部階段）、劣化状況部位写真 |
| 内部評価表 | 劣化状況（内部床、内部壁、内部天井、内部建具、内部階段、トイレ）、劣化状況部位写真 |

(2) データベース及び簡易マニュアルの作成

施設カルテの情報は、データベース化し、パソコン上で閲覧でき、情報の一元化、共有化、継続化を図れるようにし、職員の誰もが簡単に操作できる簡易マニュアルを作成します。

(3) データベースの活用

管理データベースは、今後の維持管理の効率化や最適化を図るとともに、改築や改修計画等の基礎的データとして、長期にわたり活用していきます。

2. 推進体制等の整備

本計画に基づいて、担当部署と各小中学校とが協力・連携を図りながら、必要な改修等を計画的・効率的・継続的に取り組んでいくことが必要です。さらに、他の公共施設の長寿命化計画との関係や財政の状況、改修の検討に必要な技術的支援など、関係各課と協議・協力しながら推進していくことが重要であるため、学校施設の長寿命化を実行的に推進するための体制を構築し、取り組んでいきます。

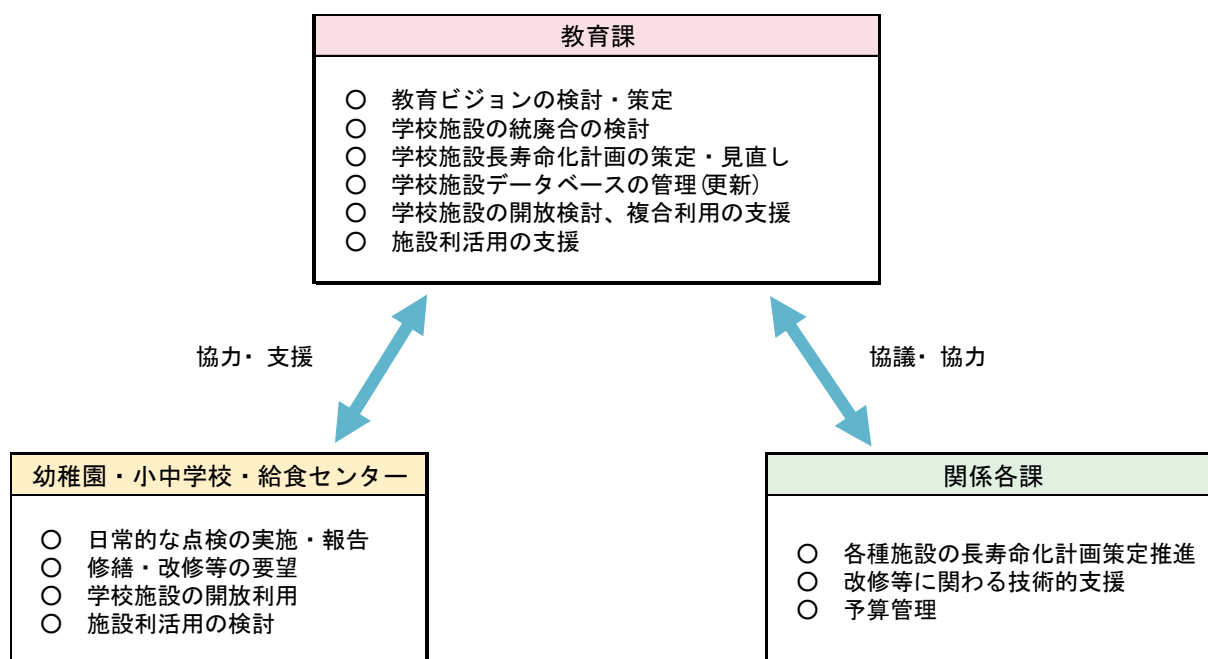


図-29 学校施設長寿命化の推進体制

3. フォローアップ

効率的・効果的な施設整備を進めていくためには、本計画に基づき適切な改修や維持管理を行うだけでなく、常に施設の現状を適確に把握し、問題点を検証・改善するとともに、計画の進捗状況や目標達成状況を正確に把握するというPDCAサイクルを確立し、的確にフォローアップをしていきます。

また、本計画は計画の進捗状況のフォローアップの結果や社会環境の変化等の状況を踏まえ、必要に応じ見直しを行うこととします。

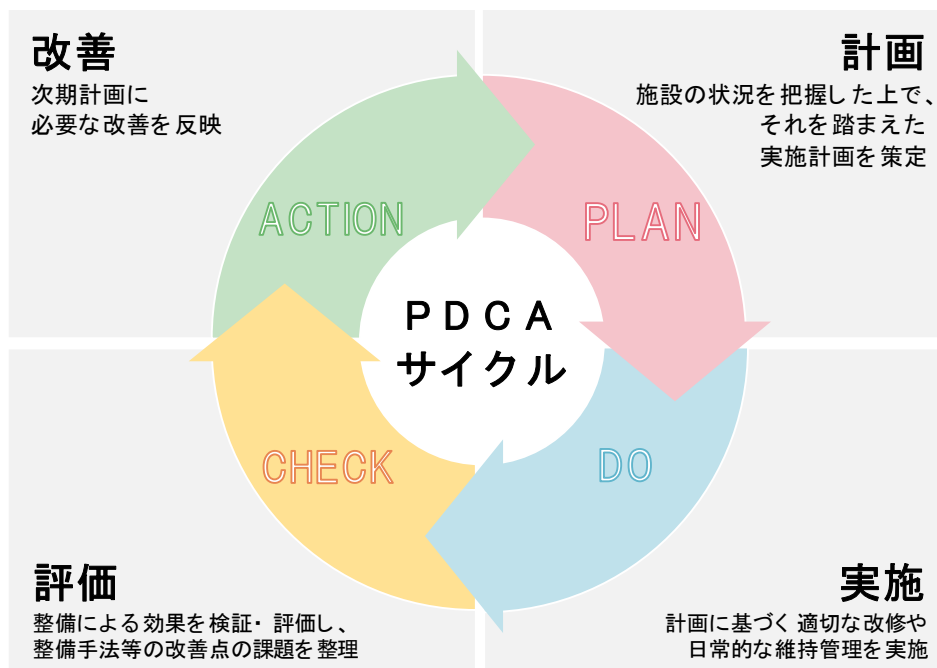


図-30 PDCA サイクルイメージ